

## 循環型社会に関する意識・行動調査結果

### 1. 調査の概要

- 調査の目的** 「循環型社会形成推進基本計画」(平成 20 年 3 月)の取組指標として掲げられている「循環型社会形成に向けた意識・行動の変化」の実態を把握し、今後の施策の参考とする。
- 調査項目** (1) 内閣府「環境問題に関する世論調査」(平成 21 年 6 月実施)における循環型社会に関する設問(問 1~問 6, 問 14、問 15、問 19、問 20)  
(2) 分別ごみの処理・リサイクルに関する設問及びリユースカップに関する設問(問 7~問 13, 問 16~問 18)
- 調査対象** (1) 母集団: 全国 20 歳以上の者 (Yahoo!リサーチ・モニター)  
(2) 抽出方法: 国勢調査の人口比率を反映して、居住地域区別に配信調整
- 調査時期** 平成 21 年 11 月 12 日(木)~平成 21 年 11 月 14 日(土)
- 調査方法** インターネット調査 (Yahoo!リサーチパネル利用)
- 回収結果** 有効回答数: 1,000 人 (調査依頼総数: 6,100 人)  
男女比率及び年齢構成について均等割り付けを行いサンプル調整

#### < 性・年齢別 >

	男性	女性	構成比
20~29 歳	83	83	16.6%
30~39 歳	83	84	16.7%
40~49 歳	84	83	16.7%
50~59 歳	83	84	16.7%
60~69 歳	84	83	16.7%
70 歳以上	83	83	16.6%
計	500	500	100%

#### < 居住地域別 >

	回収数	構成比
北海道	42	4.2%
東北	60	6.0%
関東	389	38.9%
中部	147	14.7%
近畿	216	21.6%
中国	50	5.0%
四国	22	2.2%
九州・沖縄	74	7.4%
計	1,000	100%

## 2. 世論調査との比較

今回のインターネット（Web）調査は、内閣府が実施した「環境問題に関する世論調査」（平成 21 年 6 月）における循環型社会に関する意識調査と比較することを優先して実施した。

### （1）回答者属性

居住地域の比率については、ほぼ同傾向であるが、年齢については、世論調査は 50 歳以上が 60% 以上を占めるのに対し、Web 調査では各世代均等に回答を得ている。

世論調査では 3,000 人をサンプル抽出後、面接調査が可能な対象者に調査を実施したため、年齢構成にばらつきが出ているが、Web 調査では、総数 6,100 人に調査依頼をし、年齢及び性別が均等に受領可能となるようなサンプル調整（割付）を行っているため、均等な回答数となっている。

#### < 年齢別 >

	世論調査	Web 調査
20～29 歳	7.8%	16.6%
30～39 歳	15.9%	16.7%
40～49 歳	15.4%	16.7%
50～59 歳	18.2%	16.7%
60～69 歳	24.1%	16.7%
70 歳以上	18.6%	16.6%
計	100%	100%

#### < 居住地域別 >

	世論調査	Web 調査
北海道	4.7%	4.2%
東北	8.0%	6.0%
関東	28.6%	38.9%
中部	21.2%	14.7%
近畿	15.7%	21.6%
中国	6.8%	5.0%
四国	3.4%	2.2%
九州・沖縄	11.4%	7.4%
計	100%	100%

### （2）調査方法及び調査結果

世論調査は個別面接調査で実施され、1,919 人と今回の調査のほぼ倍の有効回答を得ている。

関心度を問う設問においては、世論調査の方がインターネット調査よりも高い関心を示す傾向にあるものの、全体的な回答の傾向は、どの設問においても似た傾向を示しており、年齢とのクロス集計結果を見ても、さほど大きな差異は見られない。

ただし、今回の調査がインターネット調査だったこともあり、「インターネットオークションの利用」に関する回答率については、世論調査 8% に対し、今回調査が 28% と大きな差が見られる。

	世論調査	今回調査
調査方法	調査員による個別面接聴取法	インターネット調査
有効回答数	1,919 人	1,000 人

### 3. 世論調査との有意差の検定

循環型社会形成に向けた意識や行動の変化について、面接調査で実施された世論調査の結果とインターネットで実施した今回の調査結果について、統計学的な差があるか有意差検定を行った。

「世論調査と今年度 Web 調査の回答の分布には差が見られない」との帰無仮説に基づき、カイ二乗検定による検証を行った結果は以下の通りである。

なお、検定結果は、信頼度で表示している（例：95%の信頼度とは、両調査の結果が95%の確率で有意な差があるということの意味する）。

設問項目		検定結果	<sup>2</sup> 値
問1	ごみ問題にどの程度関心がありますか。	90%	9.257
問2	「3R」(スリーアール)の言葉の意味を知っていますか。	90%	7.723
問3	ごみ問題について、どのようなことを知っていますか。	90%未満	1.835
問4	日頃の暮らしの中で、ごみとどのように関わっていますか。	90%未満	6.704
問5	日頃、ごみを少なくするためにやっていることはありますか。	90%未満	15.486
問6	日頃、ごみや、一度使ったものが再使用、再生利用がされやすいように、行っていることはありますか。	90%未満	8.460
問14	大量生産、大量消費、大量廃棄型の社会から脱却し、循環型社会を形成する施策を進めていくことについて、あなたはどのように思いますか。	90%未満	0.797
問15	製品等を購入する際に、環境に優しい製品を買うことについて、どれくらい意識していますか。	90%未満	3.128
問19	ごみの最終処分場の残余年数がひっ迫している現状に対し、国は今後どのような対応を行う必要があると思いますか。	90%未満	0.706
問20	国は今後、具体的にどのような対応を行う必要があると思いますか。	90%未満	4.428

検定の結果、90%の信頼度で回答結果に有意差が見られる設問が2問あるだけで、他はすべて90%未満となっており、いずれも帰無仮説を棄却するには至らないことから、面接調査で実施した世論調査とインターネットで実施した今回の調査の回答結果は、同様の回答分布となっているものと考えられる。

設問別の各回答の有意性の有無については、別の検定手法による有意差検定を実施し、資料の最後に一覧として整理した。

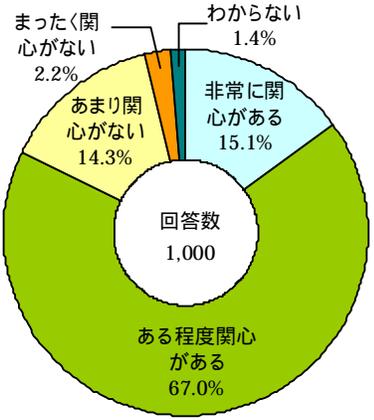
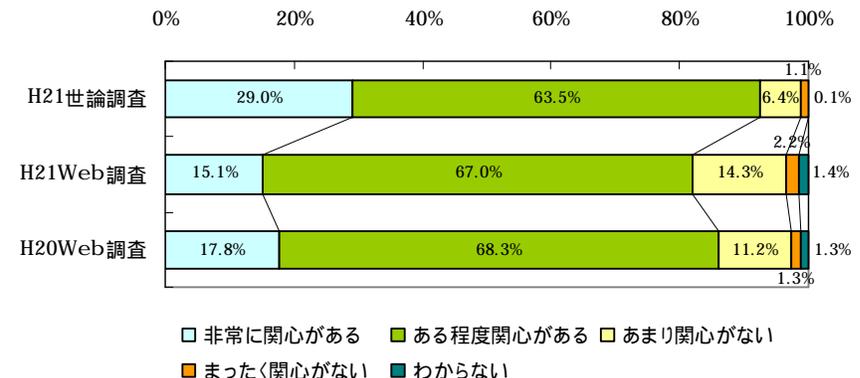
なお、次ページ以降の設問別の「結果概要」における世論調査及び昨年度調査との比較コメントにおいて、5%有意水準で有意である（95%の信頼度で差が認められる）との結果が得られているものについては、文末に（\*）を付けている。

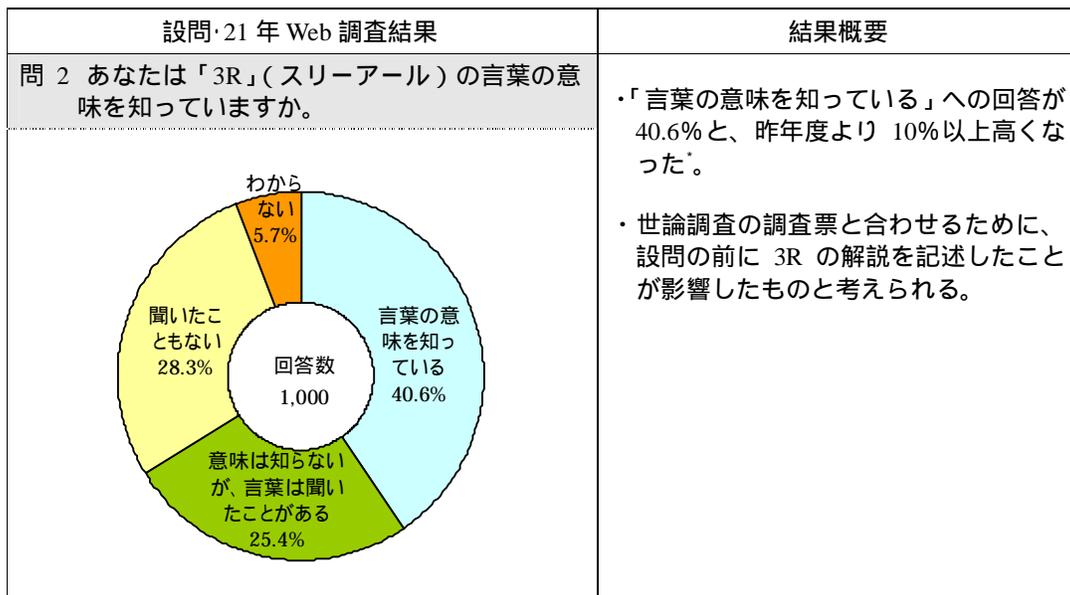
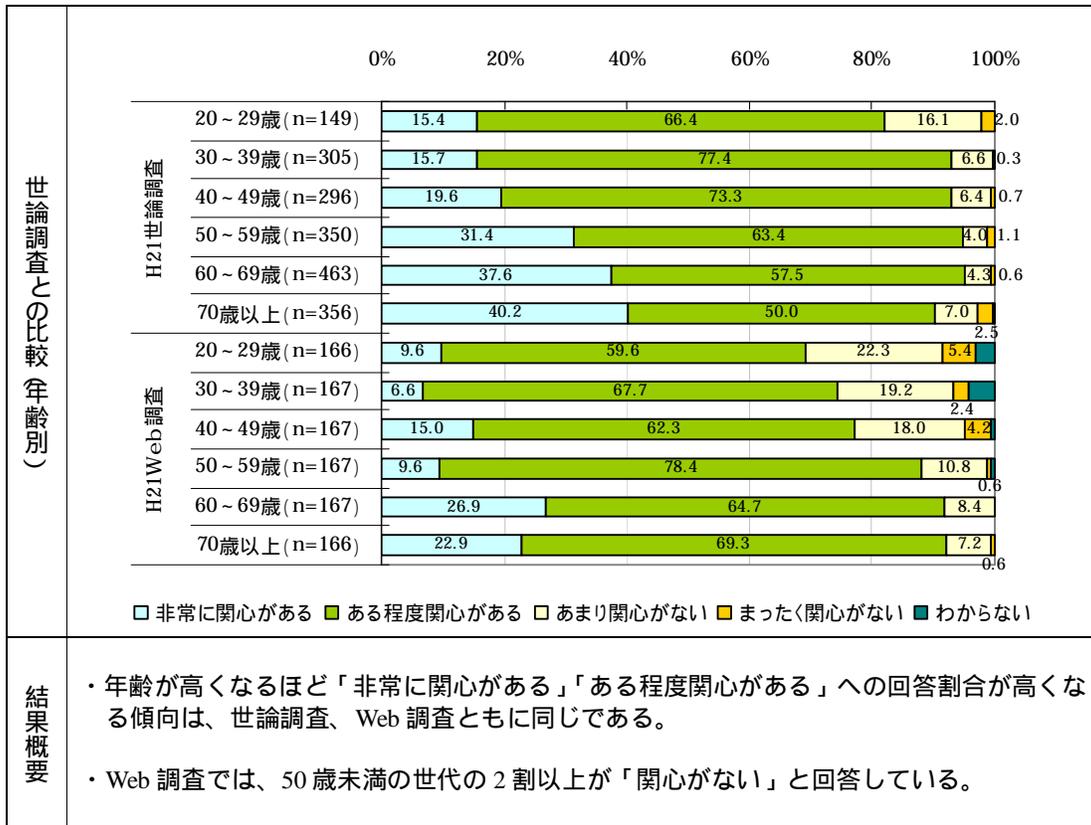
#### 4. 設問別の調査結果

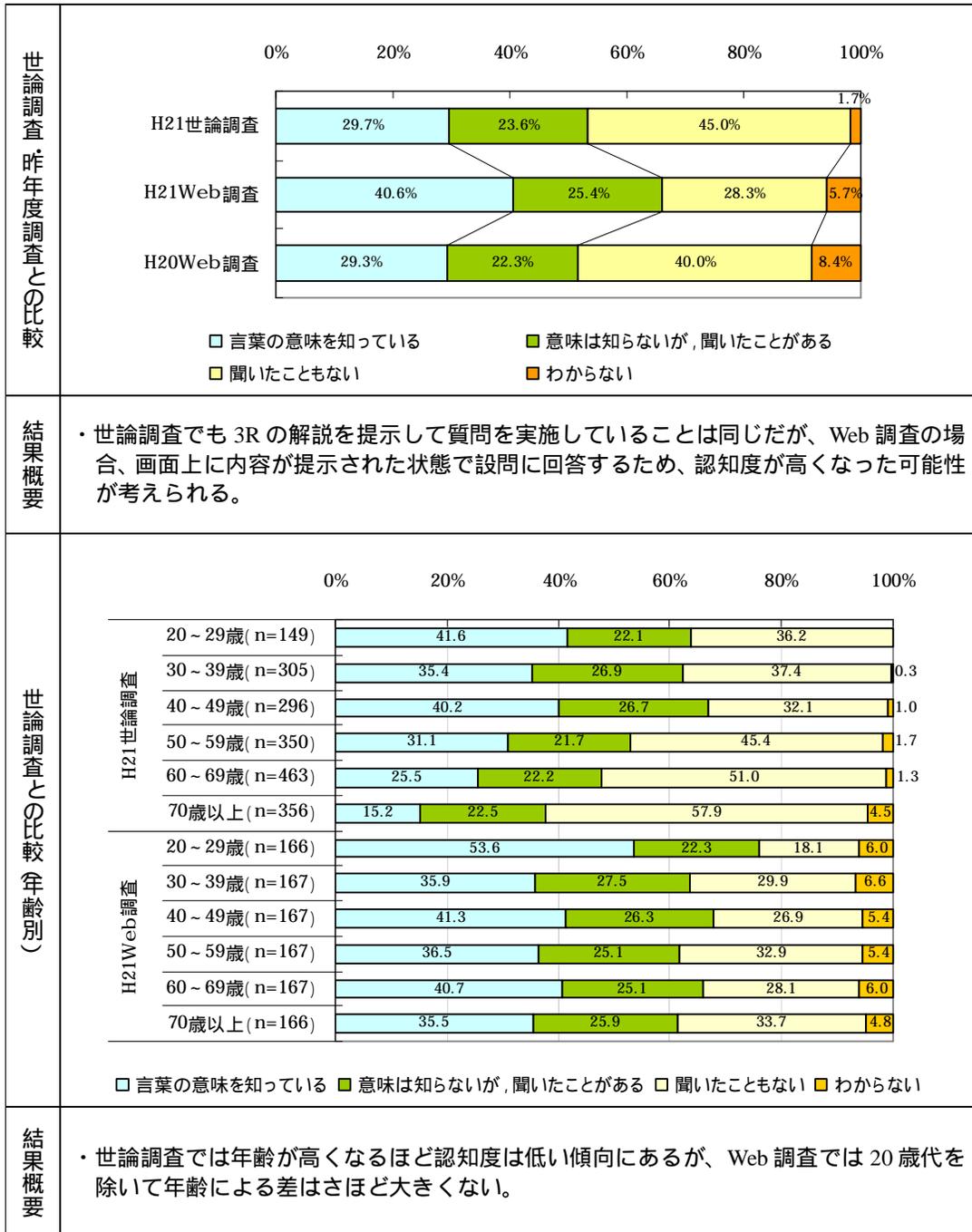
21年 Web 調査結果をまとめるとともに、世論調査及び昨年度調査結果と比較できる設問については、比較結果を整理した。

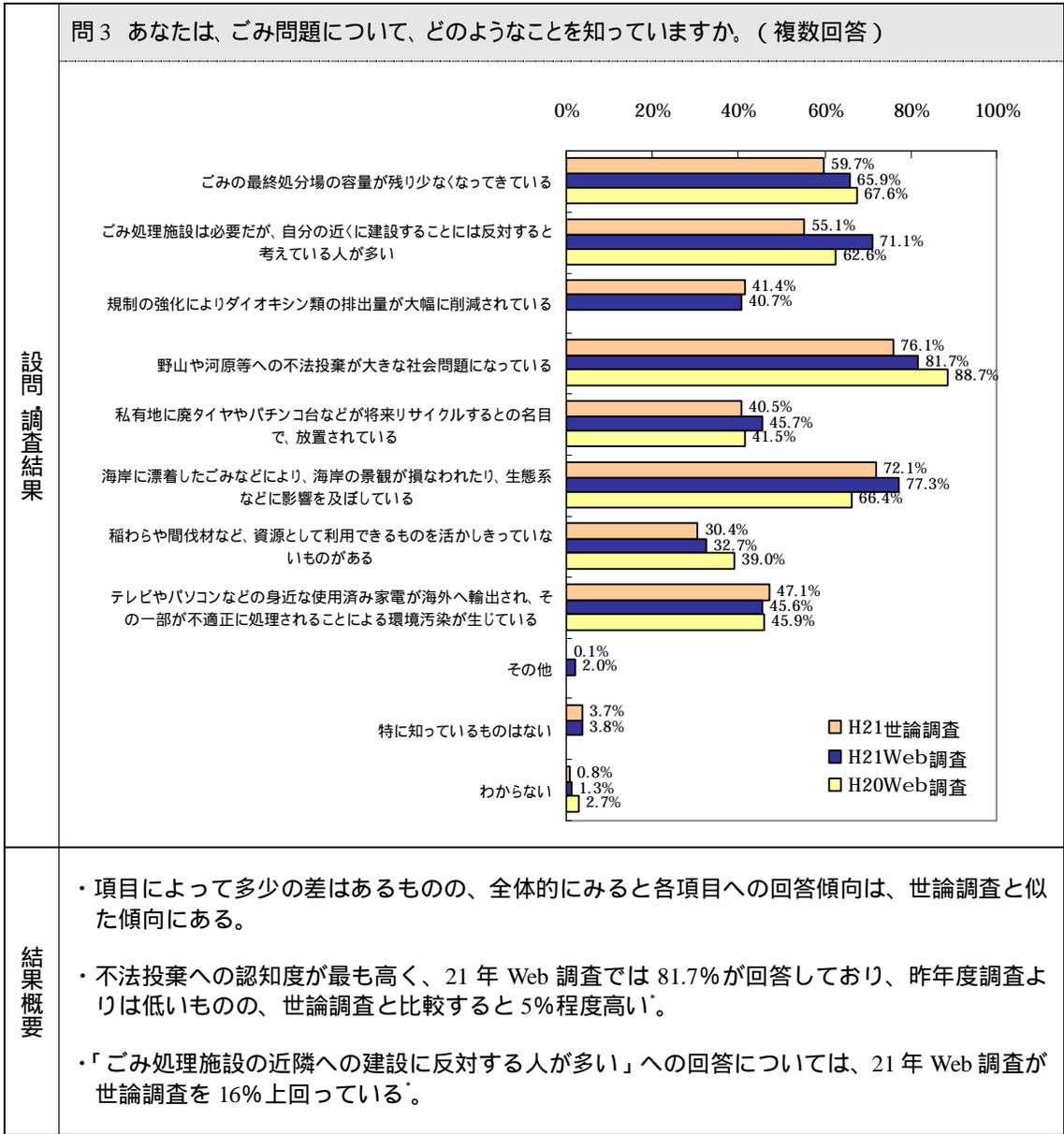
また、年齢や性別による差が顕著なものについては、クロス集計結果も掲載している。

##### (1) 循環型社会に関連する一般的な意識

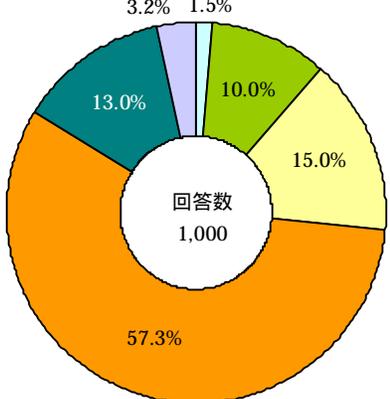
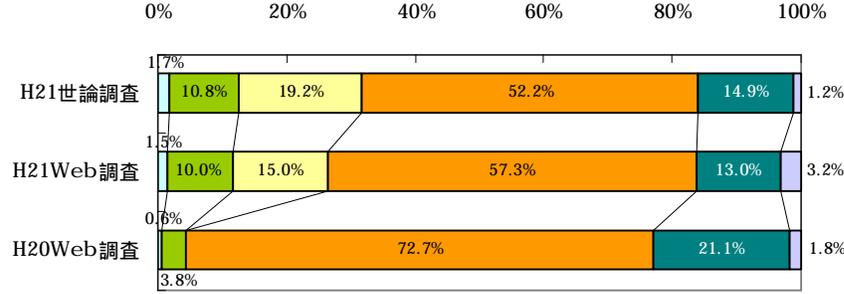
設問・21年 Web 調査結果	結果概要
<p>問 1 あなたはごみ問題にどの程度関心がありますか。</p>  <p>回答数 1,000</p>	<p>・「非常に関心がある」、「ある程度関心がある」の合計は82.1%と高い水準だが、世論調査と比較すると10%程度、昨年度と比較しても4%低い。</p>
<p>世論調査・昨年度調査との比較</p>	 <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <p> <input type="checkbox"/> 非常に関心がある           <input type="checkbox"/> ある程度関心がある           <input type="checkbox"/> あまり関心がない  <input type="checkbox"/> まったく関心がない   <input type="checkbox"/> わからない     </p>
<p>結果概要</p>	<p>・「あまり関心がない」の割合が昨年度よりも高くなっている。</p> <p>・「非常に関心がある」との回答が世論調査と大きく異なる理由としては、世論調査が面接調査であることの影響もあるものと考えられる。</p>

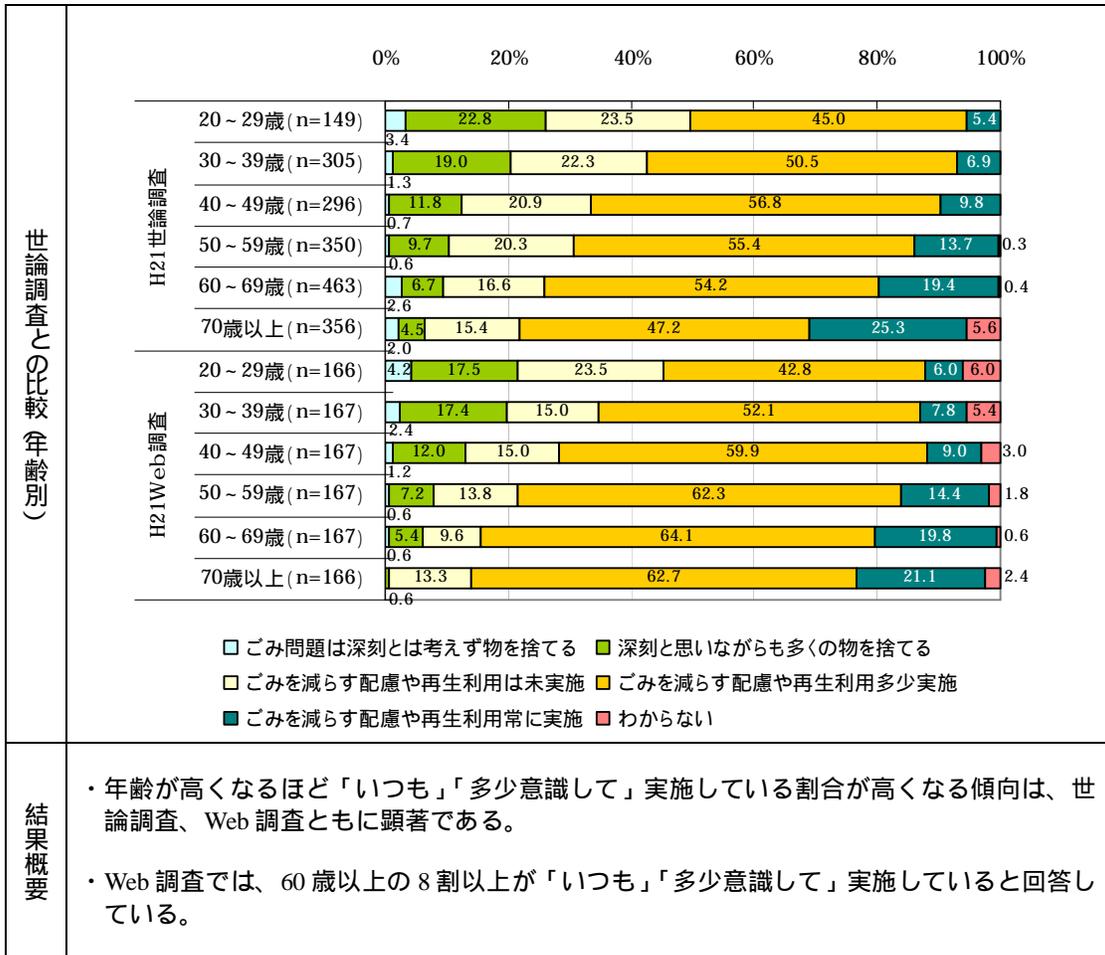






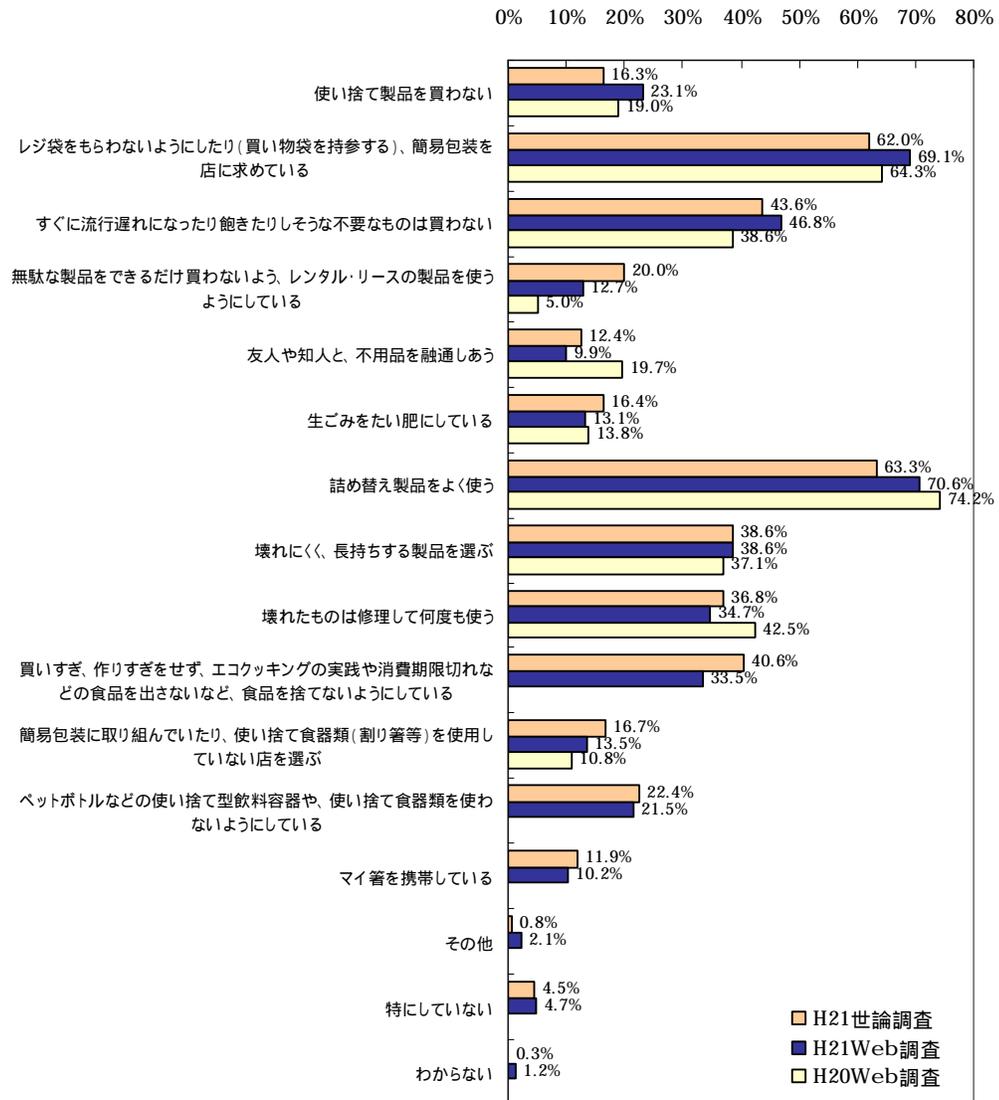
(2) 日常生活と循環型社会に対する意識

<p>設問 今年Web調査結果</p>	<p>問4 あなたは、日頃の暮らしの中で、ごみとどのように関わっていますか。</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>□ ごみの問題は深刻だとは考えず、多くのものを買い、多くのものを捨てている</li> <li>■ ごみの問題は深刻だと思いながらも、多くのものを買い、多くのものを捨てている</li> <li>□ ごみの問題は深刻だと考え、多くのものを買ったり、多くのものを捨てたりしてはいないが、ごみを少なくする配慮やリサイクルも実施していない</li> <li>■ ごみの問題は深刻だと考え、ごみを少なくする配慮やリサイクルを多少意識して実施している</li> <li>■ いつも、ごみを少なくする配慮とリサイクルを実施している</li> <li>□ わからない</li> </ul>
<p>結果概要</p>	<p>・「いつも」「多少意識して」実施している割合が 70.3%と高いが、「大量消費・大量廃棄している」「配慮やリサイクルしていない」との回答を合わせると 26.5%となる。</p>
<p>世論調査 昨年度調査との比較</p>	 <ul style="list-style-type: none"> <li>□ ごみ問題は深刻とは考えず物を捨てる</li> <li>■ 深刻と思いながらも多くの物を捨てる</li> <li>□ ごみを減らす配慮や再生利用は未実施</li> <li>■ ごみを減らす配慮や再生利用多少実施</li> <li>■ ごみを減らす配慮や再生利用常に実施</li> <li>□ わからない</li> </ul> <p>H20Web 調査の「ある程度意識している」への回答は「多少実施」に加えて表示</p>
<p>結果概要</p>	<p>・世論調査と 21 年 Web 調査は、ほぼ同様の回答傾向を示している。</p> <p>・昨年度調査では「ごみを減らす配慮や再生利用は未実施」という選択肢の代わりに「ある程度意識している」という選択肢があったため、21 年 Web 調査及び世論調査とは傾向が異なる。</p> <p>H20 年調査：「いつも」21.1%、「多少意識して」27.1%、「ある程度意識」45.6%</p>



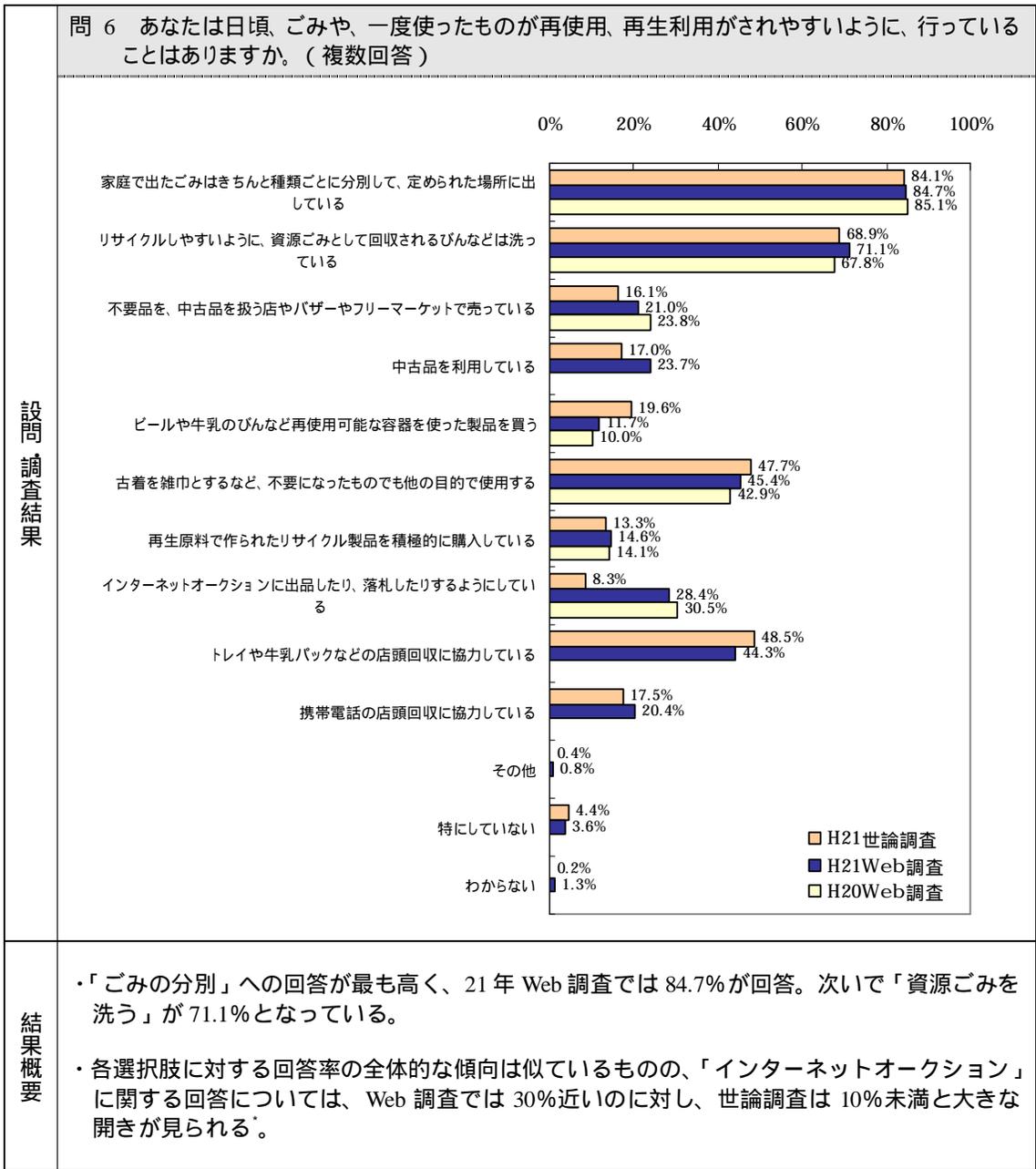
問5 あなたは日頃、ごみを少なくするためにやっていることはありますか。(複数回答)

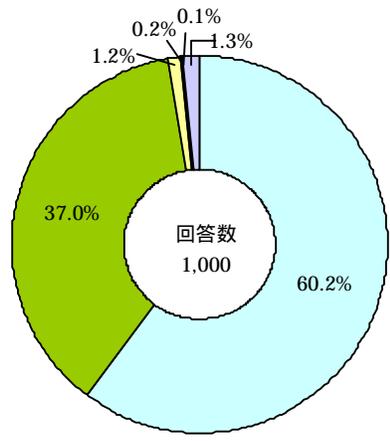
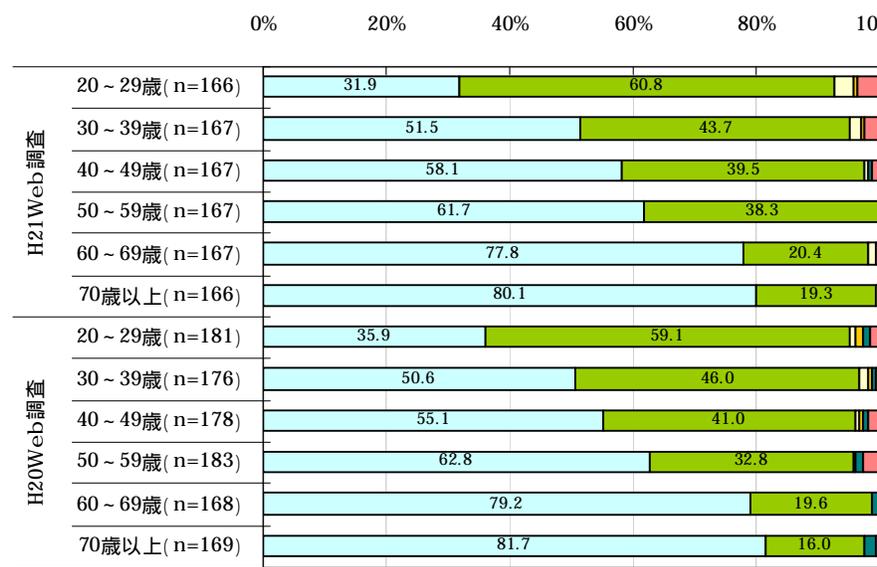
設問調査結果



結果概要

・「レジ袋をもらわず簡易包装を求める」「詰め替え製品を使う」「不要なものを買わない」「使い捨て製品を買わない」については、21年Web調査が世論調査の実施率を上回っているものの、全体的には似た回答傾向となっている。

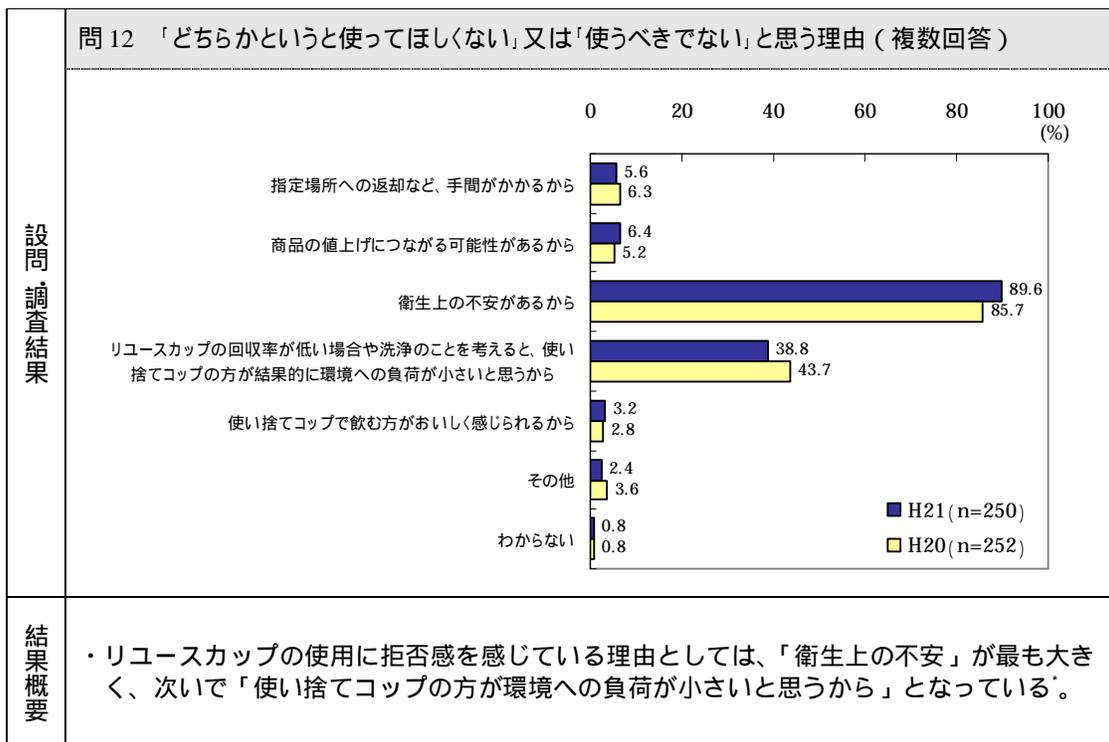
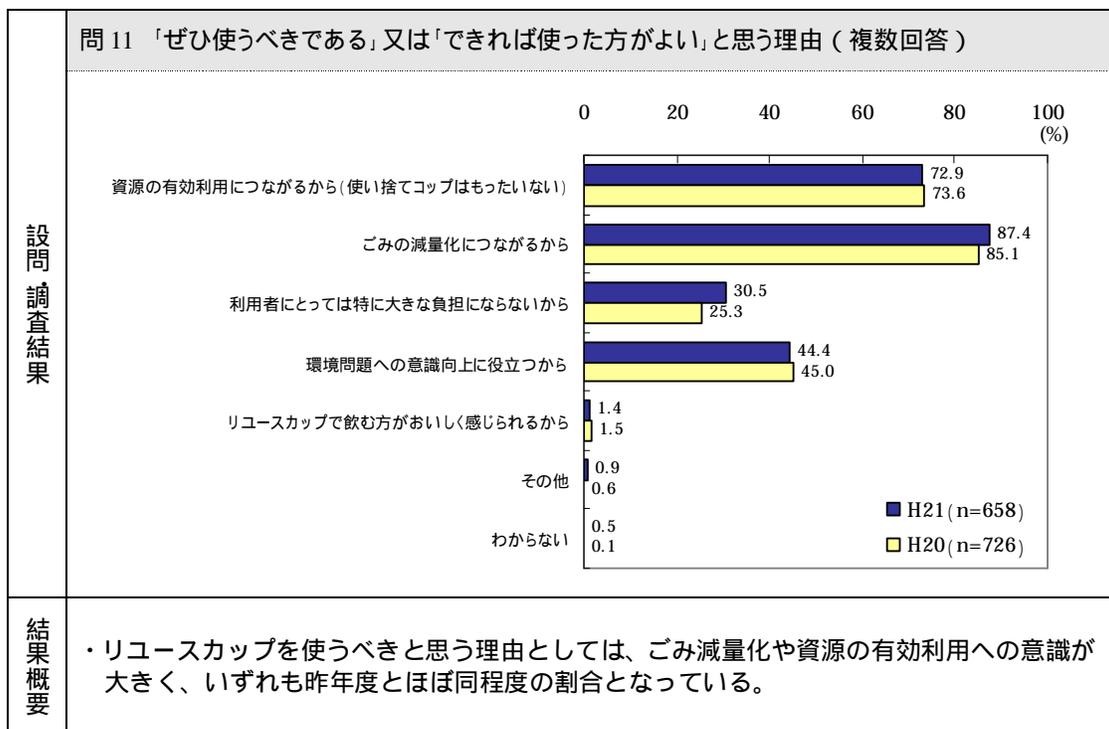


<p style="writing-mode: vertical-rl;">設問 今年 W6 調査結果</p>	<p>問7 あなたの日頃のごみの分別状況について、あてはまるものを1つ選んでください。</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>□ 地域の分別区分に合わせて、徹底して分別している</li> <li>■ 地域の分別区分に合わせて、ある程度分別している</li> <li>□ 地域の分別区分は知っているが、分別していない</li> <li>■ 地域の分別区分を知らないため、分別していない</li> <li>■ 住んでいる地域が分別収集していない</li> <li>□ わからない</li> </ul>																																										
<p style="writing-mode: vertical-rl;">結果概要</p>	<p>・ごみの分別状況については、「徹底して分別」との回答が 60.2%と高く、「ある程度分別」まで含むと 97.2%となる。この値は昨年度調査とほぼ同じである。</p>																																										
<p style="writing-mode: vertical-rl;">昨年度調査との比較(年齢別)</p>	 <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査年度</th> <th>年齢層</th> <th>徹底して分別 (%)</th> <th>ある程度分別 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">H21Web調査</td> <td>20～29歳 (n=166)</td> <td>31.9</td> <td>60.8</td> </tr> <tr> <td>30～39歳 (n=167)</td> <td>51.5</td> <td>43.7</td> </tr> <tr> <td>40～49歳 (n=167)</td> <td>58.1</td> <td>39.5</td> </tr> <tr> <td>50～59歳 (n=167)</td> <td>61.7</td> <td>38.3</td> </tr> <tr> <td>60～69歳 (n=167)</td> <td>77.8</td> <td>20.4</td> </tr> <tr> <td>70歳以上 (n=166)</td> <td>80.1</td> <td>19.3</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">H20Web調査</td> <td>20～29歳 (n=181)</td> <td>35.9</td> <td>59.1</td> </tr> <tr> <td>30～39歳 (n=176)</td> <td>50.6</td> <td>46.0</td> </tr> <tr> <td>40～49歳 (n=178)</td> <td>55.1</td> <td>41.0</td> </tr> <tr> <td>50～59歳 (n=183)</td> <td>62.8</td> <td>32.8</td> </tr> <tr> <td>60～69歳 (n=168)</td> <td>79.2</td> <td>19.6</td> </tr> <tr> <td>70歳以上 (n=169)</td> <td>81.7</td> <td>16.0</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>□ 地域の分別区分に合わせて、徹底して分別</li> <li>■ 地域の分別区分に合わせて、ある程度分別</li> <li>□ 地域の分別区分は知っているが、分別していない</li> <li>■ 地域の分別区分を知らないため、分別していない</li> <li>■ 住んでいる地域が分別収集していない</li> <li>■ わからない</li> </ul>	調査年度	年齢層	徹底して分別 (%)	ある程度分別 (%)	H21Web調査	20～29歳 (n=166)	31.9	60.8	30～39歳 (n=167)	51.5	43.7	40～49歳 (n=167)	58.1	39.5	50～59歳 (n=167)	61.7	38.3	60～69歳 (n=167)	77.8	20.4	70歳以上 (n=166)	80.1	19.3	H20Web調査	20～29歳 (n=181)	35.9	59.1	30～39歳 (n=176)	50.6	46.0	40～49歳 (n=178)	55.1	41.0	50～59歳 (n=183)	62.8	32.8	60～69歳 (n=168)	79.2	19.6	70歳以上 (n=169)	81.7	16.0
調査年度	年齢層	徹底して分別 (%)	ある程度分別 (%)																																								
H21Web調査	20～29歳 (n=166)	31.9	60.8																																								
	30～39歳 (n=167)	51.5	43.7																																								
	40～49歳 (n=167)	58.1	39.5																																								
	50～59歳 (n=167)	61.7	38.3																																								
	60～69歳 (n=167)	77.8	20.4																																								
70歳以上 (n=166)	80.1	19.3																																									
H20Web調査	20～29歳 (n=181)	35.9	59.1																																								
	30～39歳 (n=176)	50.6	46.0																																								
	40～49歳 (n=178)	55.1	41.0																																								
	50～59歳 (n=183)	62.8	32.8																																								
	60～69歳 (n=168)	79.2	19.6																																								
	70歳以上 (n=169)	81.7	16.0																																								
<p style="writing-mode: vertical-rl;">結果概要</p>	<p>・「徹底して分別」への回答は、年齢が高くなるほど多くなる傾向も同じで、「ある程度分別」まで含むと、どの世代も 90%以上となる。</p> <p>・21年調査の50歳代の回答は「徹底して分別」と「ある程度分別」で100%となっている。</p>																																										

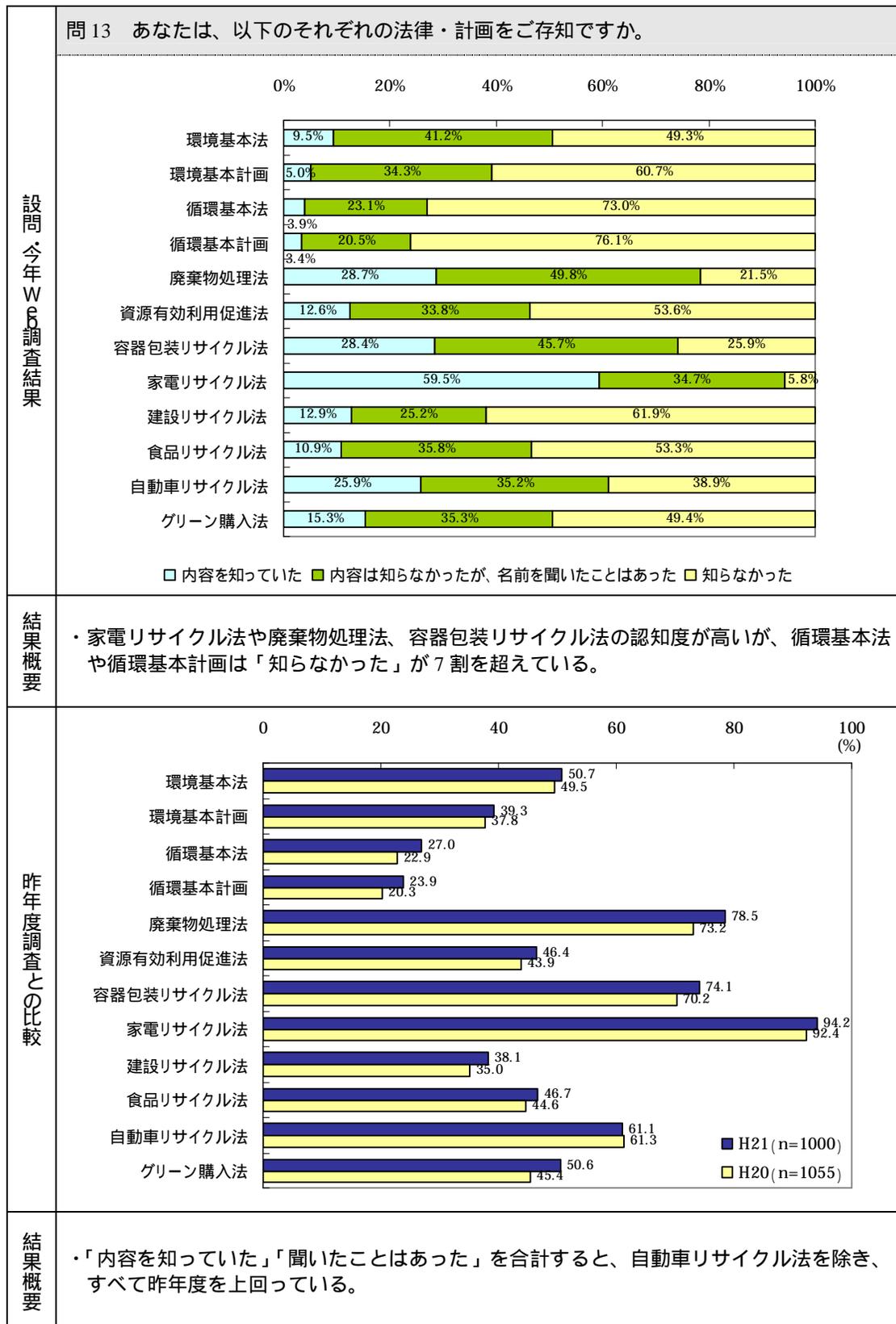
設問・21年 Web 調査結果		結果概要																																																																																														
問8 あなたは、分別したごみがどのように処理・リサイクルされるかご存知ですか。		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「知っている」「ある程度知っている」の割合が57.1%と半数以上を占める。</li> <li>・一方で、「あまり知らない」との回答も35.1%と高い割合となっている。</li> </ul>																																																																																														
<p>回答数 1,000</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>知っている 7.2%</li> <li>ある程度知っている 49.9%</li> <li>あまり知らない 35.1%</li> <li>まったく知らない 6.0%</li> <li>わからない 1.8%</li> </ul>																																																																																																
昨年度調査との比較(年齢別)	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>0%</th> <th>20%</th> <th>40%</th> <th>60%</th> <th>80%</th> <th>100%</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">H21Web調査</td> <td>20～29歳(n=166)</td> <td>7.2</td> <td>30.7</td> <td>43.4</td> <td>13.9</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>30～39歳(n=167)</td> <td>4.8</td> <td>38.3</td> <td>43.7</td> <td>9.6</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>40～49歳(n=167)</td> <td>6.0</td> <td>41.3</td> <td>46.1</td> <td>4.8</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>50～59歳(n=167)</td> <td>4.2</td> <td>58.7</td> <td>32.9</td> <td>4.2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>60～69歳(n=167)</td> <td>8.4</td> <td>71.3</td> <td>17.4</td> <td>2.4</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>70歳以上(n=166)</td> <td>12.7</td> <td>59.0</td> <td>27.1</td> <td>1.2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="6">H20Web調査</td> <td>20～29歳(n=181)</td> <td>6.1</td> <td>37.6</td> <td>45.9</td> <td>10.5</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>30～39歳(n=176)</td> <td>8.0</td> <td>40.9</td> <td>46.6</td> <td>4.5</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>40～49歳(n=178)</td> <td>3.9</td> <td>57.9</td> <td>33.1</td> <td>5.1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>50～59歳(n=183)</td> <td>4.4</td> <td>53.6</td> <td>38.3</td> <td>3.8</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>60～69歳(n=168)</td> <td>7.7</td> <td>60.7</td> <td>29.2</td> <td>2.4</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>70歳以上(n=169)</td> <td>12.4</td> <td>57.4</td> <td>26.6</td> <td>3.6</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p> <input type="checkbox"/> 知っている           <input type="checkbox"/> ある程度知っている           <input type="checkbox"/> あまり知らない           <input type="checkbox"/> まったく知らない           <input type="checkbox"/> わからない         </p>			0%	20%	40%	60%	80%	100%	H21Web調査	20～29歳(n=166)	7.2	30.7	43.4	13.9			30～39歳(n=167)	4.8	38.3	43.7	9.6			40～49歳(n=167)	6.0	41.3	46.1	4.8			50～59歳(n=167)	4.2	58.7	32.9	4.2			60～69歳(n=167)	8.4	71.3	17.4	2.4			70歳以上(n=166)	12.7	59.0	27.1	1.2			H20Web調査	20～29歳(n=181)	6.1	37.6	45.9	10.5			30～39歳(n=176)	8.0	40.9	46.6	4.5			40～49歳(n=178)	3.9	57.9	33.1	5.1			50～59歳(n=183)	4.4	53.6	38.3	3.8			60～69歳(n=168)	7.7	60.7	29.2	2.4			70歳以上(n=169)	12.4	57.4	26.6	3.6			
		0%	20%	40%	60%	80%	100%																																																																																									
	H21Web調査	20～29歳(n=166)	7.2	30.7	43.4	13.9																																																																																										
		30～39歳(n=167)	4.8	38.3	43.7	9.6																																																																																										
		40～49歳(n=167)	6.0	41.3	46.1	4.8																																																																																										
		50～59歳(n=167)	4.2	58.7	32.9	4.2																																																																																										
		60～69歳(n=167)	8.4	71.3	17.4	2.4																																																																																										
		70歳以上(n=166)	12.7	59.0	27.1	1.2																																																																																										
	H20Web調査	20～29歳(n=181)	6.1	37.6	45.9	10.5																																																																																										
		30～39歳(n=176)	8.0	40.9	46.6	4.5																																																																																										
40～49歳(n=178)		3.9	57.9	33.1	5.1																																																																																											
50～59歳(n=183)		4.4	53.6	38.3	3.8																																																																																											
60～69歳(n=168)		7.7	60.7	29.2	2.4																																																																																											
70歳以上(n=169)		12.4	57.4	26.6	3.6																																																																																											
結果概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・50歳未満では「知らない」との回答が50%以上と昨年より認知度が低くなっている一方で、50歳以上では認知度が向上している。</li> </ul>																																																																																															

設問・21年 Web 調査結果		結果概要																																																																																													
<p>問9 あなたは、分別したごみは正しく処理・リサイクルされていると思いますか。</p> <p>正しく処理・リサイクルされていると思う 5.9%</p> <p>わからない 6.6%</p> <p>正しく処理・リサイクルされていないと思う 5.1%</p> <p>あまり正しく処理・リサイクルされていないと思う 25.9%</p> <p>ある程度正しく処理・リサイクルされていると思う 56.5%</p> <p>回答数 1,000</p>		<p>・「正しく」「ある程度正しく」リサイクルされていると思うとの回答が62.4%を占め、昨年度調査よりも7%程度高くなった。</p> <p>・一方、リサイクルされていないと考えている割合も31.0%と高い。</p>																																																																																													
<p>昨年度調査との比較(年齢別)</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>0%</th> <th>20%</th> <th>40%</th> <th>60%</th> <th>80%</th> <th>100%</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">H21Web調査</td> <td>20～29歳(n=166)</td> <td>5.4</td> <td>48.8</td> <td>29.5</td> <td>6.6</td> <td>9.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>30～39歳(n=167)</td> <td>4.2</td> <td>56.3</td> <td>24.6</td> <td>4.8</td> <td>10.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>40～49歳(n=167)</td> <td>6.6</td> <td>56.9</td> <td>22.8</td> <td>7.2</td> <td>6.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>50～59歳(n=167)</td> <td>4.8</td> <td>57.5</td> <td>28.1</td> <td>4.2</td> <td>5.4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>60～69歳(n=167)</td> <td>4.8</td> <td>58.1</td> <td>28.7</td> <td>5.4</td> <td>3.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>70歳以上(n=166)</td> <td>9.6</td> <td>61.4</td> <td>21.7</td> <td>2.4</td> <td>4.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="5">H20Web調査</td> <td>20～29歳(n=181)</td> <td>6.6</td> <td>46.4</td> <td>27.6</td> <td>11.0</td> <td>8.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>30～39歳(n=176)</td> <td>8.0</td> <td>49.4</td> <td>29.0</td> <td>8.0</td> <td>5.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>40～49歳(n=178)</td> <td>6.7</td> <td>48.3</td> <td>30.3</td> <td>10.7</td> <td>3.9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>50～59歳(n=183)</td> <td>4.4</td> <td>46.4</td> <td>37.7</td> <td>6.0</td> <td>5.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>60～69歳(n=168)</td> <td>7.7</td> <td>47.6</td> <td>37.5</td> <td>5.4</td> <td>1.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>70歳以上(n=169)</td> <td>12.4</td> <td>50.3</td> <td>29.0</td> <td>4.1</td> <td>4.1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		0%	20%	40%	60%	80%	100%	H21Web調査	20～29歳(n=166)	5.4	48.8	29.5	6.6	9.6		30～39歳(n=167)	4.2	56.3	24.6	4.8	10.2		40～49歳(n=167)	6.6	56.9	22.8	7.2	6.6		50～59歳(n=167)	4.8	57.5	28.1	4.2	5.4		60～69歳(n=167)	4.8	58.1	28.7	5.4	3.0		70歳以上(n=166)	9.6	61.4	21.7	2.4	4.8		H20Web調査	20～29歳(n=181)	6.6	46.4	27.6	11.0	8.3		30～39歳(n=176)	8.0	49.4	29.0	8.0	5.7		40～49歳(n=178)	6.7	48.3	30.3	10.7	3.9		50～59歳(n=183)	4.4	46.4	37.7	6.0	5.5		60～69歳(n=168)	7.7	47.6	37.5	5.4	1.8		70歳以上(n=169)	12.4	50.3	29.0	4.1	4.1		
		0%	20%	40%	60%	80%	100%																																																																																								
	H21Web調査	20～29歳(n=166)	5.4	48.8	29.5	6.6	9.6																																																																																								
		30～39歳(n=167)	4.2	56.3	24.6	4.8	10.2																																																																																								
		40～49歳(n=167)	6.6	56.9	22.8	7.2	6.6																																																																																								
		50～59歳(n=167)	4.8	57.5	28.1	4.2	5.4																																																																																								
		60～69歳(n=167)	4.8	58.1	28.7	5.4	3.0																																																																																								
	70歳以上(n=166)	9.6	61.4	21.7	2.4	4.8																																																																																									
	H20Web調査	20～29歳(n=181)	6.6	46.4	27.6	11.0	8.3																																																																																								
		30～39歳(n=176)	8.0	49.4	29.0	8.0	5.7																																																																																								
		40～49歳(n=178)	6.7	48.3	30.3	10.7	3.9																																																																																								
		50～59歳(n=183)	4.4	46.4	37.7	6.0	5.5																																																																																								
60～69歳(n=168)		7.7	47.6	37.5	5.4	1.8																																																																																									
70歳以上(n=169)	12.4	50.3	29.0	4.1	4.1																																																																																										
<p> <input type="checkbox"/> 正しく処理・リサイクルされていると思う      <input type="checkbox"/> ある程度正しく処理・リサイクルされていると思う  <input type="checkbox"/> あまり正しく処理・リサイクルされていないと思う      <input type="checkbox"/> 正しく処理・リサイクルされていないと思う  <input type="checkbox"/> わからない </p>																																																																																															
結果概要	<p>・「ある程度」まで含むと、どの世代も「正しく処理・リサイクルされていると思う」への回答率が、昨年度調査を上回っている。</p>																																																																																														

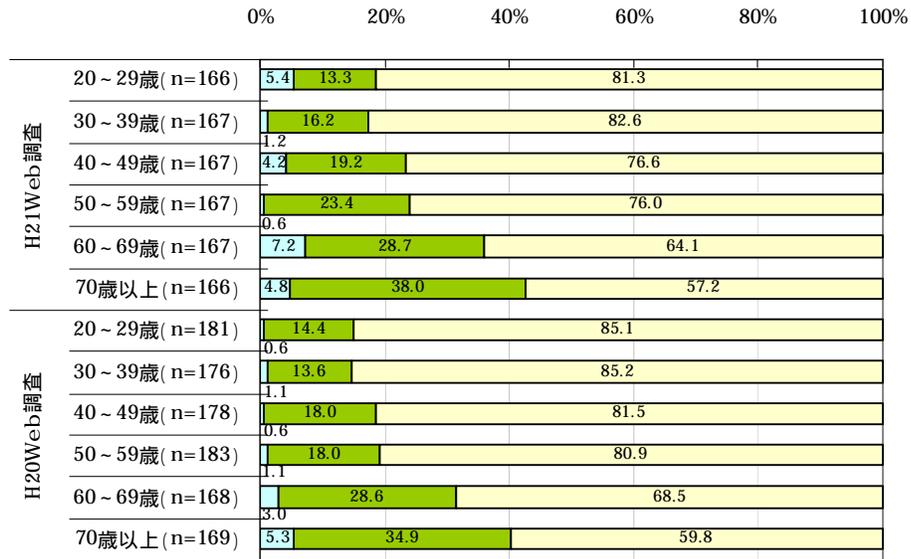
設問・21年 Web 調査結果		結果概要																																					
<p>問 10 イベント等において、使い捨てコップの代わりに洗って繰り返し再利用できるプラスチック製のカップ(リユースカップ)を使うことについて(考えに最も近いものを1つ選択)</p>		<p>・「ぜひ使うべきである」「できれば使った方がよい」への回答が65.8%と高いが、昨年度よりは3%低下した。</p> <p>・「どちらかというと思ってほしくない」という回答は21.3%で、昨年度とほぼ同じとなっている。</p>																																					
<p>回答数 1,000</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ぜひ使うべきである: 19.5%</li> <li>できれば使った方がよい: 46.3%</li> <li>どちらかというと思ってほしくない: 21.3%</li> <li>使うべきでない: 3.7%</li> <li>その他: 3.6%</li> <li>わからない: 5.6%</li> </ul>																																							
<p>昨年度調査との比較(性別)</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>0%</th> <th>20%</th> <th>40%</th> <th>60%</th> <th>80%</th> <th>100%</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">H21</td> <td>男性(n=500)</td> <td>20.2</td> <td>47.8</td> <td>17.6</td> <td>4.8</td> <td>3.4</td> <td>6.2</td> </tr> <tr> <td>女性(n=500)</td> <td>18.8</td> <td>44.8</td> <td>25.0</td> <td>3.8</td> <td>5.0</td> <td>2.6</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">H20</td> <td>男性(n=513)</td> <td>24.2</td> <td>46.2</td> <td>19.3</td> <td>4.7</td> <td>3.9</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>女性(n=542)</td> <td>19.6</td> <td>47.8</td> <td>21.2</td> <td>4.2</td> <td>4.6</td> <td>2.6</td> </tr> </tbody> </table> <p> <span style="color: #00AEEF;">■</span> ぜひ使うべきである      <span style="color: #76B82A;">■</span> できれば使った方がよい      <span style="color: #FFD966;">■</span> どちらかというと思ってほしくない  <span style="color: #FF9933;">■</span> 使うべきでない      <span style="color: #008080;">■</span> その他      <span style="color: #CC0000;">■</span> わからない </p>			0%	20%	40%	60%	80%	100%	H21	男性(n=500)	20.2	47.8	17.6	4.8	3.4	6.2	女性(n=500)	18.8	44.8	25.0	3.8	5.0	2.6	H20	男性(n=513)	24.2	46.2	19.3	4.7	3.9	1.8	女性(n=542)	19.6	47.8	21.2	4.2	4.6	2.6
		0%	20%	40%	60%	80%	100%																																
H21	男性(n=500)	20.2	47.8	17.6	4.8	3.4	6.2																																
	女性(n=500)	18.8	44.8	25.0	3.8	5.0	2.6																																
H20	男性(n=513)	24.2	46.2	19.3	4.7	3.9	1.8																																
	女性(n=542)	19.6	47.8	21.2	4.2	4.6	2.6																																
<p>結果概要</p>	<p>・年齢による傾向の違いは見られなかったが、性別で比較してみると、6割以上が使うことに賛同していることは共通ながら、「どちらかというと思ってほしくない」と回答している割合は女性がわずかながら多い。</p>																																						



(3) 循環型社会に関連する施策等への意識

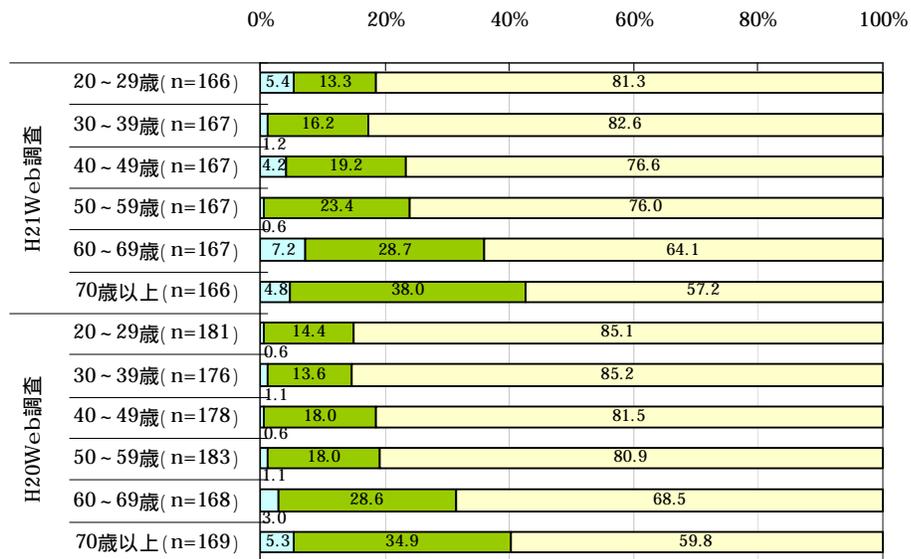


< 循環型社会形成推進基本法 >



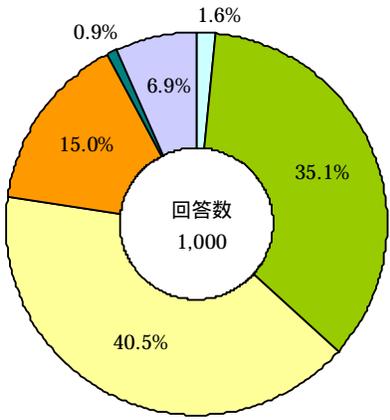
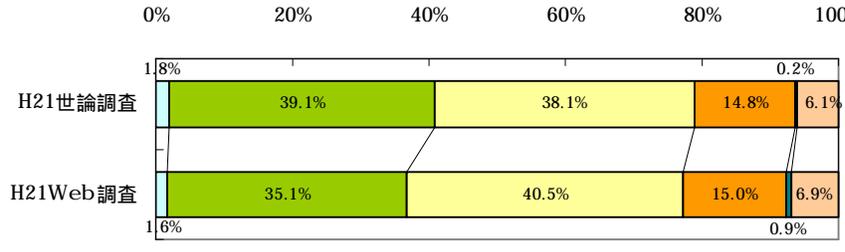
□ 内容を知っていた ■ 内容は知らなかったが、名前を聞いたことはあった □ 知らなかった

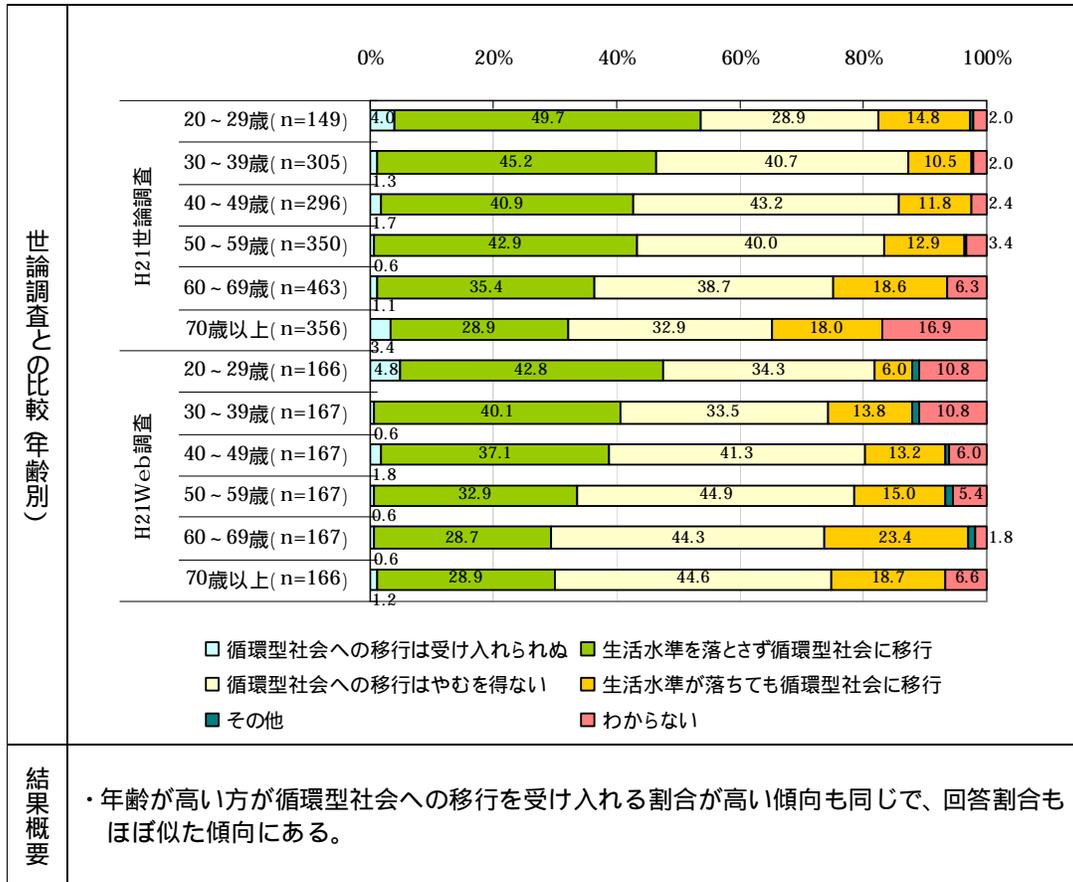
< 循環型社会形成推進基本計画 >



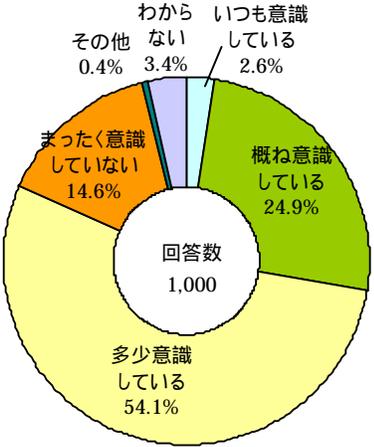
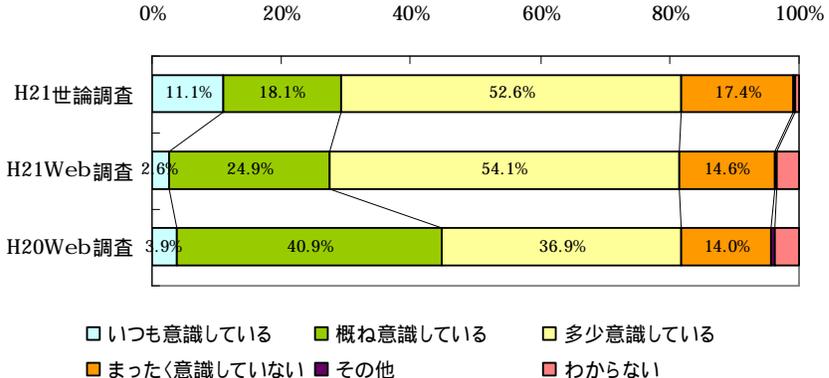
□ 内容を知っていた ■ 内容は知らなかったが、名前を聞いたことはあった □ 知らなかった

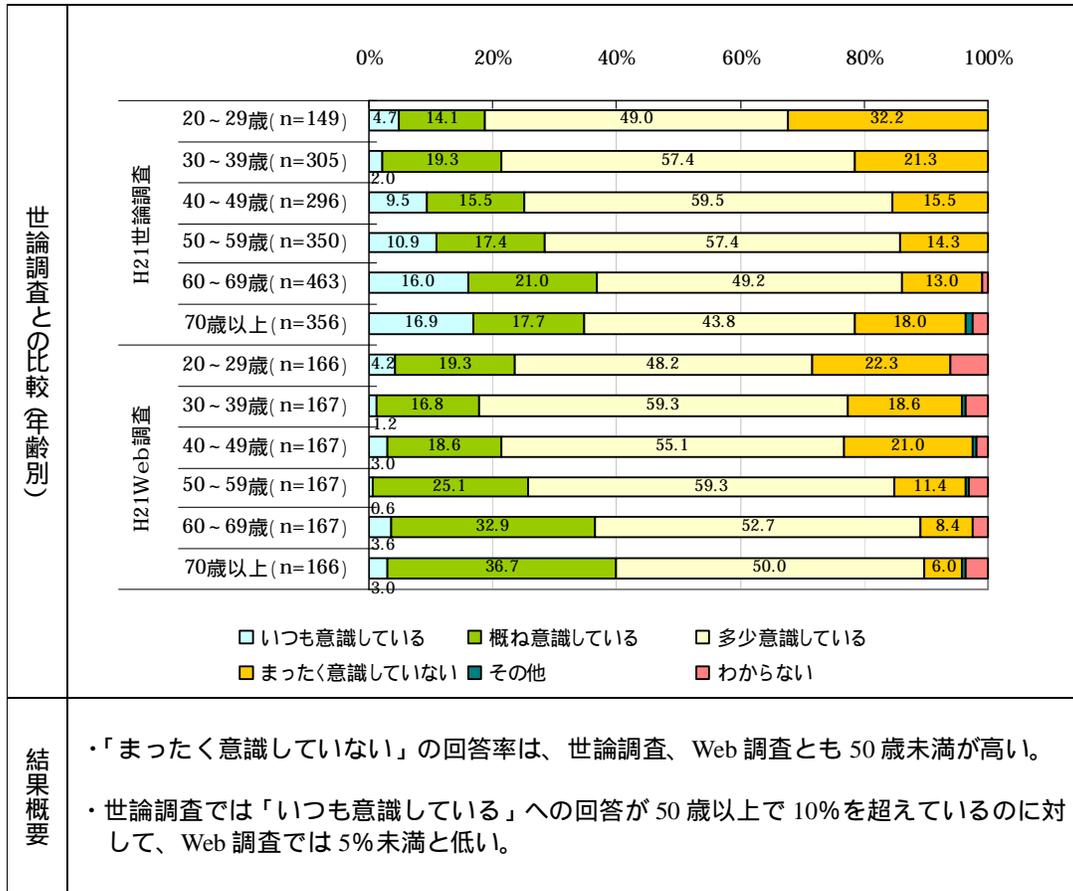
・循環基本法及び循環基本計画については、昨年度よりも「知らなかった」との回答がどの世代も低くなっているものの、60歳未満では7割以上を占めている。

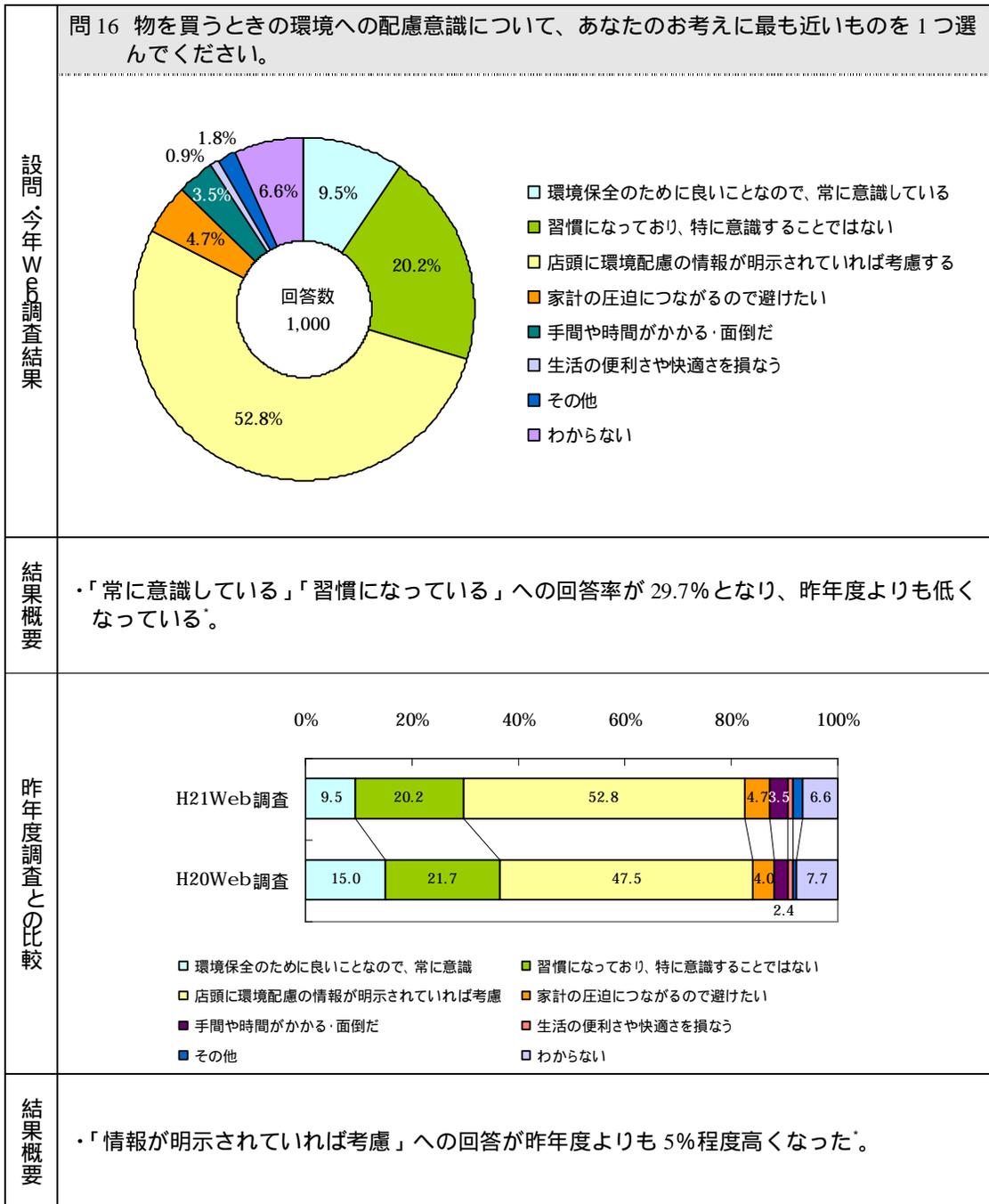
設問 今年Web調査結果	<p>問 14 大量生産、大量消費、大量廃棄型の社会から脱却し、循環型社会を形成する施策を進めていくことについて、あなたはどのように思いますか。</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>□ 現在の生活水準を落とすことであり、循環型社会への移行は受け入れられない</li> <li>■ 現在の生活水準を落とさず、できる部分から循環型社会に移行すべき</li> <li>□ 廃棄物の処理場や天然資源がなくなるのであれば、循環型社会への移行はやむを得ない</li> <li>■ 現在の生活水準が落ちることになっても、循環型社会に移行すべき</li> <li>■ その他</li> <li>□ わからない</li> </ul>																		
結果概要	<p>・「循環型社会への移行はやむを得ない」との回答が最も多く 40.5%、次いで「現在の生活水準を落さず循環型社会へ移行すべき」が 35.1%となっている。</p>																		
世論調査との比較	 <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査方法</th> <th>生活水準を落とさず循環型社会に移行</th> <th>循環型社会への移行はやむを得ない</th> <th>生活水準が落ちてでも循環型社会に移行</th> <th>その他の</th> <th>わからない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H21世論調査</td> <td>39.1%</td> <td>38.1%</td> <td>14.8%</td> <td>6.1%</td> <td>0.2%</td> </tr> <tr> <td>H21Web調査</td> <td>35.1%</td> <td>40.5%</td> <td>15.0%</td> <td>6.9%</td> <td>0.9%</td> </tr> </tbody> </table>	調査方法	生活水準を落とさず循環型社会に移行	循環型社会への移行はやむを得ない	生活水準が落ちてでも循環型社会に移行	その他の	わからない	H21世論調査	39.1%	38.1%	14.8%	6.1%	0.2%	H21Web調査	35.1%	40.5%	15.0%	6.9%	0.9%
調査方法	生活水準を落とさず循環型社会に移行	循環型社会への移行はやむを得ない	生活水準が落ちてでも循環型社会に移行	その他の	わからない														
H21世論調査	39.1%	38.1%	14.8%	6.1%	0.2%														
H21Web調査	35.1%	40.5%	15.0%	6.9%	0.9%														
結果概要	<p>・Web 調査の方が「やむを得ない」「生活水準が落ちてでも移行すべき」との回答がわずかに多いものの、世論調査とほぼ同じ傾向を示している。</p>																		

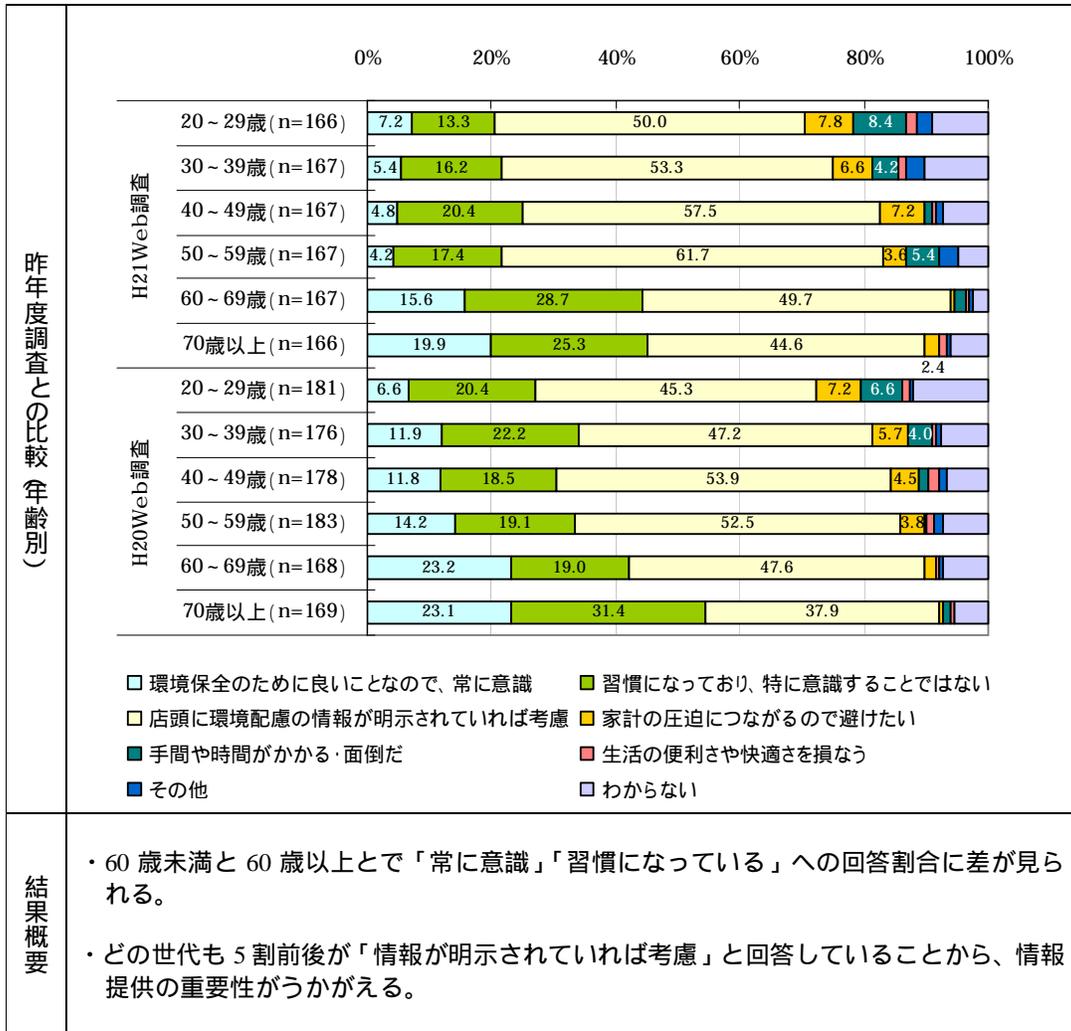


(4) グリーン購入に対する意識

設問・21年 Web 調査結果	結果概要																												
<p>問 15 あなたは、製品等を購入する際に、その製品の素材に再生された原料が用いられていたり、不要になった後リサイクルがしやすいなど、環境に優しい製品を買うことについて、どれくらい意識していますか。</p>  <p>回答数 1,000</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「いつも意識」している人の割合は2.6%で、世論調査よりも回答率が低い。</li> <li>・「概ね意識」まで加えると、世論調査の回答率に近い値となる。</li> </ul>																												
<p>世論調査 昨年度調査との比較</p>	 <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>調査</th> <th>いつも意識している</th> <th>概ね意識している</th> <th>多少意識している</th> <th>まったく意識していない</th> <th>わからない</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H21世論調査</td> <td>11.1%</td> <td>18.1%</td> <td>52.6%</td> <td>17.4%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>H21Web調査</td> <td>2.6%</td> <td>24.9%</td> <td>54.1%</td> <td>14.6%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>H20Web調査</td> <td>3.9%</td> <td>40.9%</td> <td>36.9%</td> <td>14.0%</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p> <span style="color: lightblue;">■</span> いつも意識している            <span style="color: green;">■</span> 概ね意識している            <span style="color: yellow;">■</span> 多少意識している  <span style="color: orange;">■</span> まったく意識していない            <span style="color: purple;">■</span> その他            <span style="color: red;">■</span> わからない     </p>	調査	いつも意識している	概ね意識している	多少意識している	まったく意識していない	わからない	その他	H21世論調査	11.1%	18.1%	52.6%	17.4%			H21Web調査	2.6%	24.9%	54.1%	14.6%			H20Web調査	3.9%	40.9%	36.9%	14.0%		
調査	いつも意識している	概ね意識している	多少意識している	まったく意識していない	わからない	その他																							
H21世論調査	11.1%	18.1%	52.6%	17.4%																									
H21Web調査	2.6%	24.9%	54.1%	14.6%																									
H20Web調査	3.9%	40.9%	36.9%	14.0%																									
<p>結果概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「いつも」「概ね」「多少」意識しているまで合計すると、世論調査とも昨年度調査ともほぼ同程度となっている。</li> <li>・なお、昨年度調査では「意識している」ではなく「心がけている」という表現で実施しているため、厳密には比較できない。</li> </ul>																												

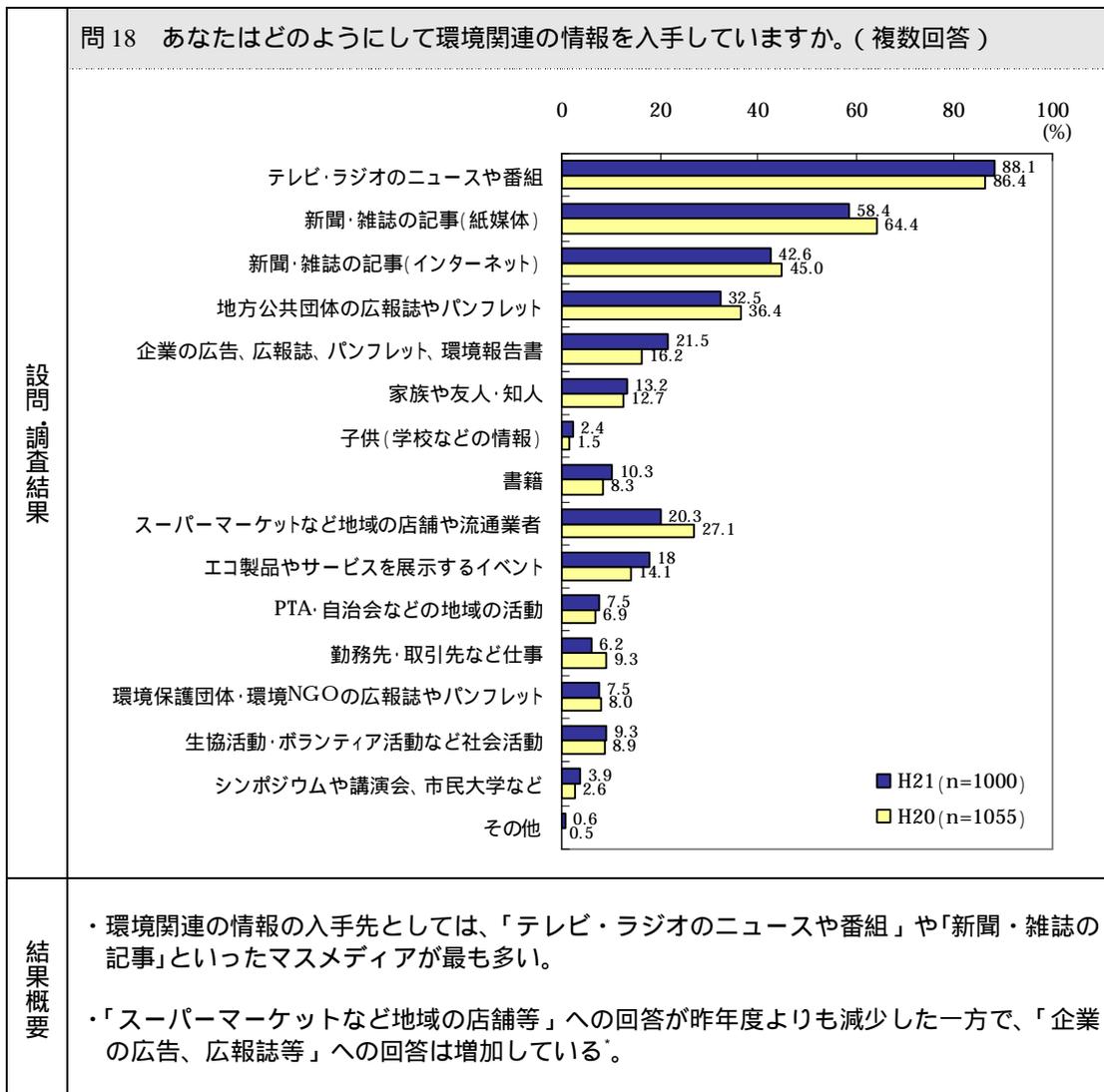




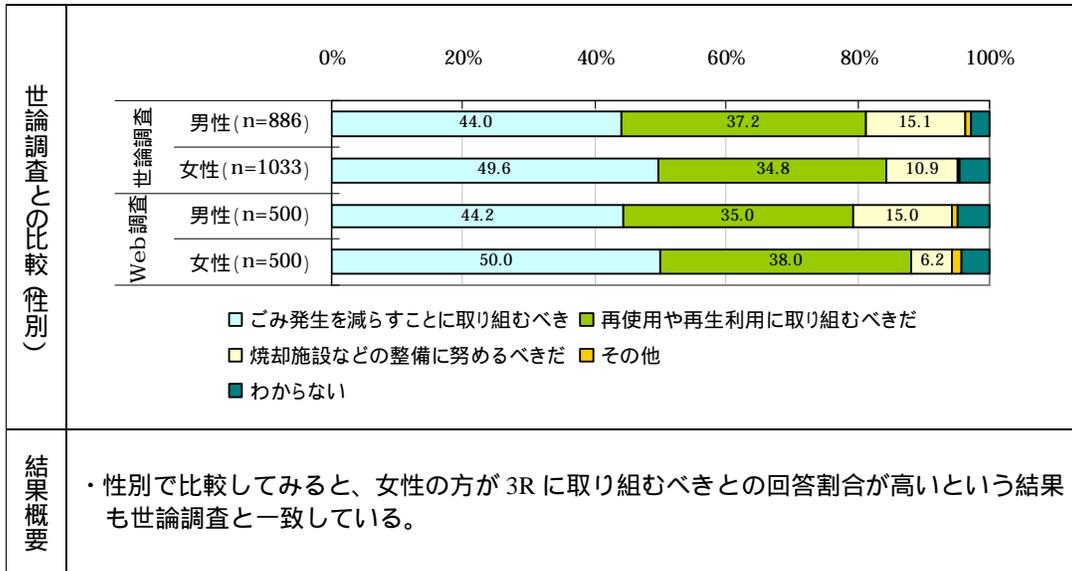


(5) 環境関連のその他の事柄に対する意識

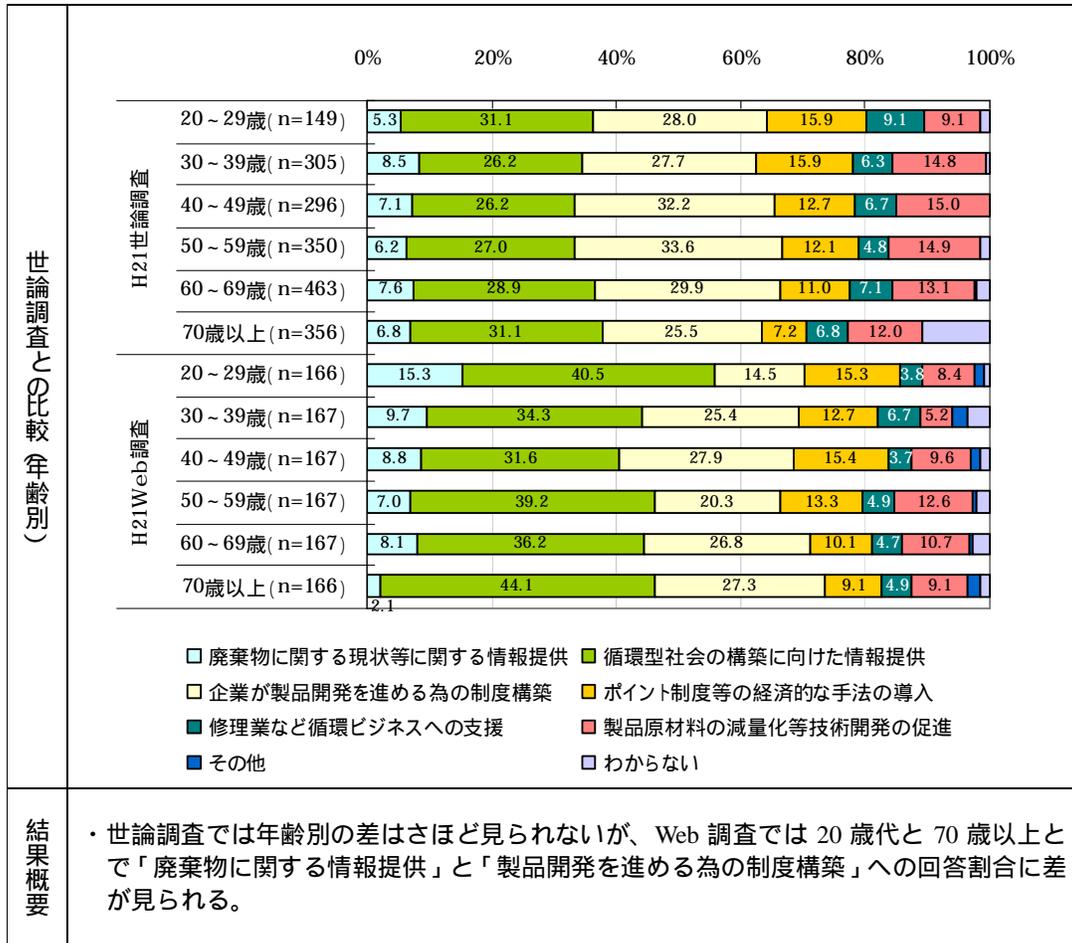
設問 今年 W6 調査結果	<p>問 17 環境問題に関する以下の事項について、あなたのお考えに最も近いものを 1 つずつ選んでください。</p>																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>強くそう思う</th> <th>どちらかといえばそう思う</th> <th>あまり思わない</th> <th>全く思わない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日常生活における一人ひとりの行動が環境に大きな影響を及ぼす</td> <td>51.6%</td> <td>43.3%</td> <td>4.1%</td> <td>1.0%</td> </tr> <tr> <td>環境問題解決のためには、技術開発や研究を一層充実させる必要がある</td> <td>44.6%</td> <td>49.7%</td> <td>5.1%</td> <td>0.6%</td> </tr> </tbody> </table> <p>□ 強くそう思う ■ どちらかといえばそう思う □ あまり思わない □ 全く思わない</p>	項目	強くそう思う	どちらかといえばそう思う	あまり思わない	全く思わない	日常生活における一人ひとりの行動が環境に大きな影響を及ぼす	51.6%	43.3%	4.1%	1.0%	環境問題解決のためには、技術開発や研究を一層充実させる必要がある	44.6%	49.7%	5.1%	0.6%													
項目	強くそう思う	どちらかといえばそう思う	あまり思わない	全く思わない																									
日常生活における一人ひとりの行動が環境に大きな影響を及ぼす	51.6%	43.3%	4.1%	1.0%																									
環境問題解決のためには、技術開発や研究を一層充実させる必要がある	44.6%	49.7%	5.1%	0.6%																									
結果概要	<p>・一人ひとりの行動が環境に影響を及ぼすとの認識も、環境問題解決に向けた技術開発等への期待もともに、「そう思う」が90%以上を占めている。</p>																												
昨年度調査との比較	<table border="1"> <thead> <tr> <th>調査年度</th> <th>項目</th> <th>強くそう思う</th> <th>どちらかといえばそう思う</th> <th>あまり思わない</th> <th>全く思わない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">H21 (今年 W6 調査結果)</td> <td>日常生活における一人ひとりの行動が環境に大きな影響を及ぼす</td> <td>51.6</td> <td>43.3</td> <td>4.1</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>環境問題解決のためには、技術開発や研究を一層充実させる必要がある</td> <td>44.6</td> <td>49.7</td> <td>5.1</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">H20 (昨年度調査)</td> <td>日常生活における一人ひとりの行動が環境に大きな影響を及ぼす</td> <td>56.1</td> <td>39.1</td> <td>3.4</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>環境問題解決のためには、技術開発や研究を一層充実させる必要がある</td> <td>49.7</td> <td>44.0</td> <td>5.2</td> <td>1.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>□ 強くそう思う ■ どちらかといえばそう思う □ あまり思わない □ 全く思わない</p>	調査年度	項目	強くそう思う	どちらかといえばそう思う	あまり思わない	全く思わない	H21 (今年 W6 調査結果)	日常生活における一人ひとりの行動が環境に大きな影響を及ぼす	51.6	43.3	4.1	1.0	環境問題解決のためには、技術開発や研究を一層充実させる必要がある	44.6	49.7	5.1	0.6	H20 (昨年度調査)	日常生活における一人ひとりの行動が環境に大きな影響を及ぼす	56.1	39.1	3.4	1.4	環境問題解決のためには、技術開発や研究を一層充実させる必要がある	49.7	44.0	5.2	1.1
	調査年度	項目	強くそう思う	どちらかといえばそう思う	あまり思わない	全く思わない																							
H21 (今年 W6 調査結果)	日常生活における一人ひとりの行動が環境に大きな影響を及ぼす	51.6	43.3	4.1	1.0																								
	環境問題解決のためには、技術開発や研究を一層充実させる必要がある	44.6	49.7	5.1	0.6																								
H20 (昨年度調査)	日常生活における一人ひとりの行動が環境に大きな影響を及ぼす	56.1	39.1	3.4	1.4																								
	環境問題解決のためには、技術開発や研究を一層充実させる必要がある	49.7	44.0	5.2	1.1																								
結果概要	<p>・いずれの項目も「強くそう思う」への回答は、昨年度よりも5%程度低くなっている。</p>																												



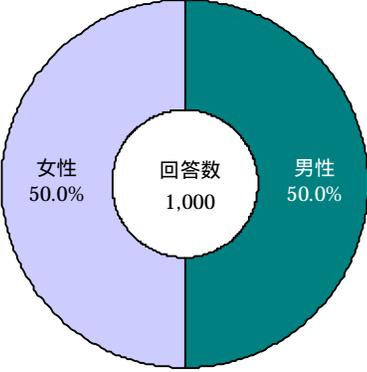
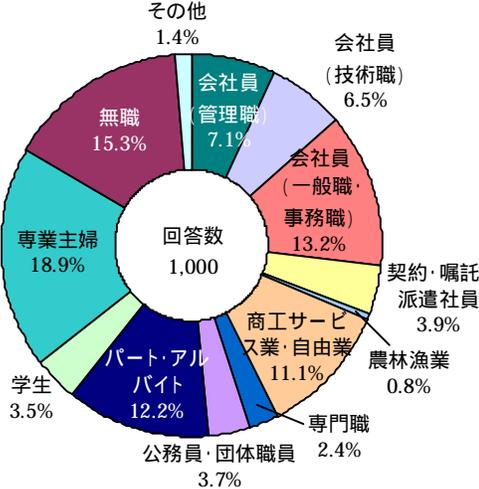
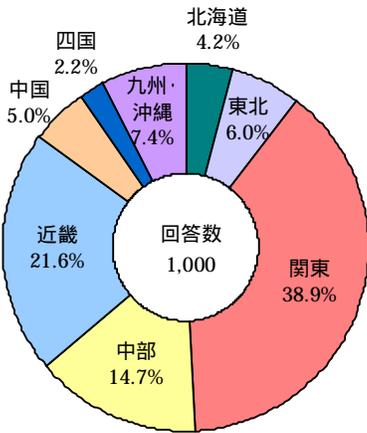
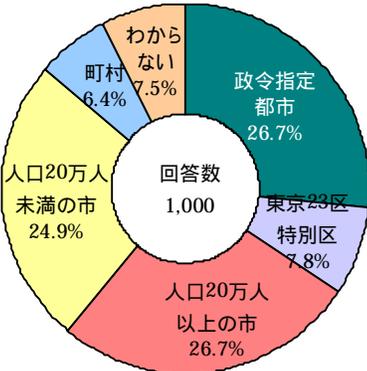
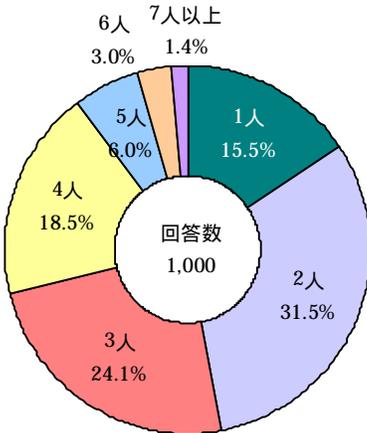
<p style="writing-mode: vertical-rl;">設問・今年 Web 調査結果</p>	<p>問 19 我が国では、ごみの最終処分場の残余年数がひっ迫しており、平成 18 年度末時点で一般廃棄物であと約 15.6 年、産業廃棄物であと約 7.5 年分の残余年数しかないといわれています。このような現状に対し、国は今後どのような対応を行う必要があると思いますか。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>□ リサイクルや焼却をする前に、まず、ごみの発生を減らすこと(リデュース)に取り組むべきだ</li> <li>■ ごみや不要品を、再使用(リユース)や再生利用(リサイクル)することに取り組むべきだ</li> <li>■ ごみを処分するための焼却施設や最終処分場の整備に努めるべきだ</li> <li>■ その他</li> <li>■ わからない</li> </ul>																		
<p style="writing-mode: vertical-rl;">結果概要</p>	<p>・「リデュースに取り組むべき」との回答が 47.1%と最も高く、次いで「リユースやリサイクルに取り組むべき」との回答が続き、3R で 8 割を超える。</p>																		
<p style="writing-mode: vertical-rl;">世論調査との比較</p>	<div style="text-align: center;"> </div> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>調査方法</th> <th>リデュース</th> <th>リユース/リサイクル</th> <th>焼却施設整備</th> <th>その他</th> <th>わからない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H21世論調査</td> <td>47.0%</td> <td>35.9%</td> <td>12.9%</td> <td>0.4%</td> <td>3.8%</td> </tr> <tr> <td>H21Web調査</td> <td>47.1%</td> <td>36.5%</td> <td>10.6%</td> <td>1.2%</td> <td>4.6%</td> </tr> </tbody> </table>	調査方法	リデュース	リユース/リサイクル	焼却施設整備	その他	わからない	H21世論調査	47.0%	35.9%	12.9%	0.4%	3.8%	H21Web調査	47.1%	36.5%	10.6%	1.2%	4.6%
調査方法	リデュース	リユース/リサイクル	焼却施設整備	その他	わからない														
H21世論調査	47.0%	35.9%	12.9%	0.4%	3.8%														
H21Web調査	47.1%	36.5%	10.6%	1.2%	4.6%														
<p style="writing-mode: vertical-rl;">結果概要</p>	<p>・世論調査と Web 調査はほぼ同じ結果となった。</p>																		



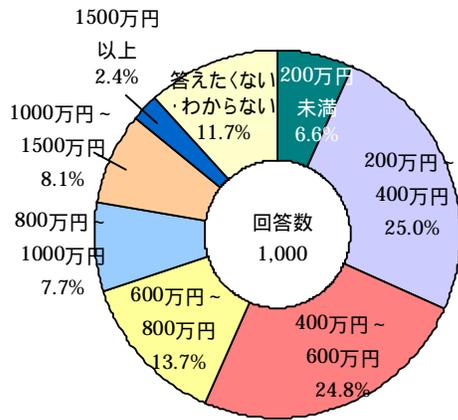
設問・今年Web調査結果	<p>問 20 国は今後、具体的にどのような対応を行う必要があると思いますか。</p> <table border="1"> <caption>問 20 国は今後、具体的にどのような対応を行う必要があると思いますか。</caption> <thead> <tr> <th>対応策</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>廃棄物に関する現状等に関する情報提供</td> <td>8.4%</td> </tr> <tr> <td>循環型社会の構築に向けて私たちができる行動に関する情報提供</td> <td>37.7%</td> </tr> <tr> <td>企業の側で、製品の開発を進めるための制度の構築</td> <td>23.8%</td> </tr> <tr> <td>ポイント制度などの経済的な手法の導入</td> <td>12.6%</td> </tr> <tr> <td>修理業やレンタル業など循環ビジネスへの支援</td> <td>4.8%</td> </tr> <tr> <td>原材料の減量化やリサイクルの高度化など技術開発の促進</td> <td>9.3%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1.4%</td> </tr> <tr> <td>わからない</td> <td>2.0%</td> </tr> </tbody> </table>	対応策	割合	廃棄物に関する現状等に関する情報提供	8.4%	循環型社会の構築に向けて私たちができる行動に関する情報提供	37.7%	企業の側で、製品の開発を進めるための制度の構築	23.8%	ポイント制度などの経済的な手法の導入	12.6%	修理業やレンタル業など循環ビジネスへの支援	4.8%	原材料の減量化やリサイクルの高度化など技術開発の促進	9.3%	その他	1.4%	わからない	2.0%									
対応策	割合																											
廃棄物に関する現状等に関する情報提供	8.4%																											
循環型社会の構築に向けて私たちができる行動に関する情報提供	37.7%																											
企業の側で、製品の開発を進めるための制度の構築	23.8%																											
ポイント制度などの経済的な手法の導入	12.6%																											
修理業やレンタル業など循環ビジネスへの支援	4.8%																											
原材料の減量化やリサイクルの高度化など技術開発の促進	9.3%																											
その他	1.4%																											
わからない	2.0%																											
結果概要	<p>・「循環型社会の構築に向けた情報提供」への回答が 37.7%と最も多く、次いで「製品開発を進める為の制度構築」が 23.8%となっている。</p>																											
世論調査との比較	<table border="1"> <caption>世論調査との比較</caption> <thead> <tr> <th>調査方法</th> <th>廃棄物に関する現状等に関する情報提供</th> <th>循環型社会の構築に向けた情報提供</th> <th>企業が製品開発を進める為の制度構築</th> <th>ポイント制度等の経済的な手法の導入</th> <th>修理業など循環ビジネスへの支援</th> <th>製品原材料の減量化等技術開発の促進</th> <th>その他</th> <th>わからない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H21世論調査</td> <td>7.1%</td> <td>28.2%</td> <td>29.7%</td> <td>12.1%</td> <td>6.6%</td> <td>13.5%</td> <td>0.1%</td> <td>2.7%</td> </tr> <tr> <td>H21Web調査</td> <td>8.4%</td> <td>37.7%</td> <td>23.8%</td> <td>12.6%</td> <td>4.8%</td> <td>9.3%</td> <td>1.4%</td> <td>2.0%</td> </tr> </tbody> </table>	調査方法	廃棄物に関する現状等に関する情報提供	循環型社会の構築に向けた情報提供	企業が製品開発を進める為の制度構築	ポイント制度等の経済的な手法の導入	修理業など循環ビジネスへの支援	製品原材料の減量化等技術開発の促進	その他	わからない	H21世論調査	7.1%	28.2%	29.7%	12.1%	6.6%	13.5%	0.1%	2.7%	H21Web調査	8.4%	37.7%	23.8%	12.6%	4.8%	9.3%	1.4%	2.0%
調査方法	廃棄物に関する現状等に関する情報提供	循環型社会の構築に向けた情報提供	企業が製品開発を進める為の制度構築	ポイント制度等の経済的な手法の導入	修理業など循環ビジネスへの支援	製品原材料の減量化等技術開発の促進	その他	わからない																				
H21世論調査	7.1%	28.2%	29.7%	12.1%	6.6%	13.5%	0.1%	2.7%																				
H21Web調査	8.4%	37.7%	23.8%	12.6%	4.8%	9.3%	1.4%	2.0%																				
結果概要	<p>・世論調査では「製品開発を進める為の制度構築」が最も多かったが、Web 調査では「循環型社会の構築に向けた情報提供」の方が上回った。</p>																											



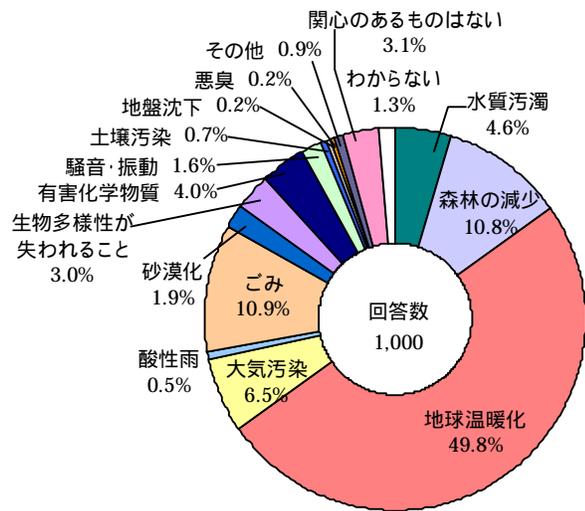
(6) 回答者属性

<p>F1 あなたの性別を教えてください。</p>  <p>回答数 1,000</p> <p>男性 50.0%</p> <p>女性 50.0%</p>	<p>F2 あなたの満年齢はおいくつですか。</p>  <p>回答数 1,000</p> <p>20～29歳 16.6%</p> <p>30～39歳 16.7%</p> <p>40～49歳 16.7%</p> <p>50～59歳 16.7%</p> <p>60～69歳 16.7%</p> <p>70歳以上 16.6%</p>
<p>F3 あなたの職業は何ですか。</p>  <p>回答数 1,000</p> <p>専業主婦 18.9%</p> <p>無職 15.3%</p> <p>会社員 (技術職) 6.5%</p> <p>会社員 (管理職) 7.1%</p> <p>会社員 (一般職・事務職) 13.2%</p> <p>契約・嘱託・派遣社員 3.9%</p> <p>農林漁業 0.8%</p> <p>商工サービス業・自由業 11.1%</p> <p>公務員・団体職員 2.4%</p> <p>専門職 3.7%</p> <p>パート・アルバイト 12.2%</p> <p>学生 3.5%</p> <p>その他 1.4%</p>	<p>F4 あなたがお住まいの地域はどこですか。</p>  <p>回答数 1,000</p> <p>関東 38.9%</p> <p>近畿 21.6%</p> <p>中部 14.7%</p> <p>九州・沖縄 7.4%</p> <p>東北 6.0%</p> <p>中国 5.0%</p> <p>四国 2.2%</p> <p>北海道 4.2%</p>
<p>F5 あなたがお住まいの都市規模について教えてください。</p>  <p>回答数 1,000</p> <p>政令指定都市 26.7%</p> <p>東京23区特別区 7.8%</p> <p>人口20万人以上の市 26.7%</p> <p>人口20万人未満の市 24.9%</p> <p>町村 6.4%</p> <p>わからない 7.5%</p>	<p>F6 現在同居しているご家族の人数は、あなたを含めて何名ですか。</p>  <p>回答数 1,000</p> <p>1人 15.5%</p> <p>2人 31.5%</p> <p>3人 24.1%</p> <p>4人 18.5%</p> <p>5人 6.0%</p> <p>6人 3.0%</p> <p>7人以上 1.4%</p>

F7 あなたのご家庭の世帯年収について教えてください。



F8 あなたが最も関心がある環境問題を1つだけお選びください。



(参考1) 世論調査とH21年Web調査との有意差検定結果

設問	選択肢	回答率(%)		検定値*	有意水準	
		Web調査	世論調査		5%	10%
問1	非常に興味がある	15.1	29.0	8.31688	有	有
	ある程度興味がある	67.0	63.5	1.87779	無	有
	あまり興味がない	14.3	6.4	7.04056	有	有
	まったく興味がない	2.2	1.1	2.33818	有	有
	「非常に」+「ある程度」	82.1	92.5	8.50116	有	有
問2	言葉の意味を知っている	40.6	29.7	5.92415	有	有
	内容は知らないが、言葉は聞いたことがある	25.4	23.6	1.07733	無	無
	聞いたこともない	28.3	45.0	8.76774	有	有
問3	ごみの最終処分場の容量が残り少なくなっている	65.9	59.7	3.27219	有	有
	ごみ処理施設は必要だが、自分の近くに建設することには反対する と考えている人が多い	71.1	55.1	8.39499	有	有
	規制の強化によりダイオキシン類の排出量が大幅に削減されてい る	40.7	41.4	0.36471	無	無
	野山や河原等への不法投棄が大きな社会問題になっている	81.7	76.1	3.46721	有	有
	私有地に廃タイヤやパチンコ台などが将来リサイクルするとの名目 で、放置されている	45.7	40.5	2.69893	有	有
	海岸に漂着したごみなどにより、海岸の景観が損なわれたり、生態 系などに影響を及ぼしている	77.3	72.1	3.03516	有	有
	稲わらや間伐材など、資源として利用できるものを活かしていき ないものがある	32.7	30.4	1.27298	無	無
	テレビやパソコンなどの身近な使用済み家電が海外へ輸出され、 その一部が不適正に処理されることによる環境汚染が生じている	45.6	47.1	0.77100	無	無
問4	ごみの問題は深刻だとは考えず、多くのものを買ひ、多くのものを 捨てている	1.5	1.7	0.40479	無	無
	ごみの問題は深刻だと思ひながらも、多くのものを買ひ、多くのもの を捨てている	10.0	10.8	0.66839	無	無
	ごみの問題は深刻だと考え、多くのものを買ったり、多くのものを捨 てたりしてはいいないが、ごみを少なくする配慮やリサイクルも実施し ていない	15.0	19.2	2.81771	有	有
	ごみの問題は深刻だと考え、ごみを少なくする配慮やリサイクルを 多少意識して実施している	57.3	52.2	2.62348	有	有
	いつも、ごみを少なくする配慮とリサイクルを実施している	13.0	14.9	1.39367	無	無
問5	使い捨て製品を買わない	23.1	16.3	4.47811	有	有
	レジ袋をもらわないようにしたり(買ひ物袋を持参する)、簡易包装 を店に求めている	69.1	62.0	3.80276	有	有
	すぐに流行遅れになったり飽きたりしそうな不要なものは買わない	46.8	43.6	1.65028	無	有
	無駄な製品をできるだけ買わないよう、レンタル・リースの製品を使 うようにしている	12.7	20.0	4.92613	有	有
	友人や知人と、不用品を融通しあう	9.9	12.4	2.00598	有	有
	生ごみをたい肥にしている	13.1	16.4	2.35235	有	有
	詰め替え製品をよく使う	70.6	63.3	3.94566	有	有
	壊れにくく、長持ちする製品を選ぶ	38.6	38.6	0.00000	無	無
	壊れたものは修理して何度も使う	34.7	36.8	1.12121	無	無
	買ひすぎ、作りすぎをせず、生ごみを少なくするなどの料理法(エコ クッキング)の実践や消費期限切れなどの食品を出さないなど、食 品を捨てないようにしている	33.5	40.6	3.74734	有	有
	簡易包装に取り組んでいたり、使い捨て食器類(割り箸等)を使用 していない店を選ぶ	13.5	16.7	2.26097	有	有
	ペットボトルなどの使い捨て型飲料容器や、使い捨て食器類を使 わないようにしている	21.5	22.4	0.55623	無	無
	マイ箸を携帯している	10.2	11.9	1.37586	無	無

設問	選択肢	回答率 (%)		検定値*	有意水準	
		Web 調査	世論調査		5%	10%
問 6	家庭で出たごみはきちんと種類ごとに分別して、定められた場所に出している	84.7	84.1	0.42293	無	無
	リサイクルしやすいように、資源ごみとして回収されるびんなどは洗っている	71.1	68.9	1.22693	無	無
	不要品を、中古品を扱う店やバザーやフリーマーケットで売っている	21.0	16.1	3.27385	有	有
	中古品を利用している	23.7	17.0	4.35331	有	有
	ビールや牛乳のびんなど再使用可能な容器を使った製品を買う	11.7	19.6	5.40592	有	有
	古着を雑巾とするなど、不要になったものでも他の目的で使用する	45.4	47.7	1.18170	無	無
	再生原料で作られたリサイクル製品を積極的に購入している	14.6	13.3	0.96804	無	無
	インターネットオークションに出品したり、落札したりしている	28.4	8.3	14.36025	有	有
	トレイや牛乳パックなどの店頭回収に協力している	44.3	48.5	2.15750	有	有
	携帯電話の店頭回収に協力している	20.4	17.5	1.91519	無	有
問 14	現在の生活水準を落とすことであり、循環型社会への移行は受け入れられない	1.6	1.8	0.39313	無	無
	現在の生活水準を落とさず、大量生産、大量消費は維持しながら、廃棄物の再使用(リユース)や再生利用(リサイクル)を積極的に進めるなど、できる部分から循環型社会に移行するべきである	35.1	39.1	2.11592	有	有
	廃棄物の処理場や天然資源がなくなってくるのであれば、現在の生活水準が多少落ちることになっても、循環型社会への移行はやむを得ない	40.5	38.1	1.26209	無	無
	現在の生活水準が落ちることになっても、循環型社会に移行するべきである	15.0	14.8	0.14414	無	無
問 15	いつも意識している	2.6	11.1	7.94877	有	有
	概ね意識している	24.9	18.1	4.32438	有	有
	多少意識している	54.1	52.6	0.77070	無	無
	まったく意識していない	14.6	17.4	1.93696	無	有
問 19	リサイクルや焼却をする前に、まず、ごみの発生を減らすこと(リデュース)に取り組むべきだ	47.1	47.0	0.05137	無	無
	ごみや不要品を、再使用(リユース)や再生利用(リサイクル)することに取り組むべきだ	36.5	35.9	0.32030	無	無
	ごみを処分するための焼却施設や最終処分場の整備に努めるべきだ	10.6	12.9	1.80748	無	有
問 20	廃棄物に関する現状等に関する情報提供	8.4	7.1	1.23668	無	無
	ごみを減らす工夫など、循環型社会の構築に向けて私たちができる行動に関する情報提供	37.7	28.2	5.23476	有	有
	企業の側で、長期間利用が可能となるような製品やリサイクルが容易な製品の開発を進めるための制度の構築	23.8	29.7	3.37894	有	有
	再使用の推進やリサイクル品の使用を促進するためのポイント制度などの経済的な手法の導入	12.6	12.1	0.35949	無	無
	修理業やレンタル業など循環ビジネスへの支援	4.8	6.6	1.96324	有	有
	製品の製造等に使用される原材料の減量化やリサイクルの高度化など技術開発の促進	9.3	13.5	3.28172	有	有

\* 検定値:  $Z = (p_1 - p_2) / \sqrt{\bar{p}(1 - \bar{p})(1/n_1 + 1/n_2)}$

$p_1, p_2$ : サンプル 1, 2 における比率

$n_1, n_2$ : サンプル 1, 2 の数

$\bar{p}$ :  $p_1, p_2$  の加重平均

(参考2) H21年調査とH20年調査との有意差検定結果

設問	選択肢	回答率(%)		検定値*	有意水準	
		H21 調査	H20 調査		5%	10%
問1	非常に関心がある	15.1	17.8	1.660	無	有
	ある程度関心がある	67.0	68.3	0.650	無	無
	あまり関心がない	14.3	11.2	2.120	有	有
	まったく関心がない	2.2	1.3	1.508	無	無
	「非常に」+「ある程度」	82.1	86.2	2.522	有	有
問2	言葉の意味を知っている	40.6	29.3	5.381	有	有
	内容は知らないが、言葉は聞いたことがある	25.4	22.3	1.663	無	有
	聞いたこともない	28.3	40.0	5.584	有	有
問3	ごみの最終処分場の容量が残り少なくなっている	65.9	67.6	0.809	無	無
	ごみ処理施設は必要だが、自分の近くに建設することには反対する と考えている人が多い	-	-	-	-	-
	規制の強化によりダイオキシン類の排出量が大幅に削減されてい る	-	-	-	-	-
	野山や河原等への不法投棄が大きな社会問題になっている	81.7	88.7	4.493	有	有
	私有地に廃タイヤやパチンコ台などが将来リサイクルするとの名目 で、放置されている	45.7	41.5	1.912	無	有
	海岸に漂着したごみなどにより、海岸の景観が損なわれたり、生態 系などに影響を及ぼしている	77.3	66.4	5.461	有	有
	稲わらや間伐材など、資源として利用できるものを活かしていき ないものがある	32.7	39.0	2.955	有	有
	テレビやパソコンなどの身近な使用済み家電が海外へ輸出され、 その一部が不適正に処理されることによる環境汚染が生じている	45.6	45.9	0.126	無	無
	ペットボトル、古紙などが海外に輸出されている	-	-	-	-	-
不適正なごみ処理に伴い有害物質が発生している	-	-	-	-	-	
問4	ごみの問題は深刻だとは思わず、多くのものを買ひ、多くのものを 捨てている	1.5	0.6	2.098	有	有
	ごみの問題は深刻だと思ひながらも、多くのものを買ひ、多くのもの を捨てている	10.0	3.8	5.583	有	有
	ごみの問題は深刻だと考え、多くのものを買ったり、多くのものを捨 てたりしてはいいないが、ごみを少なくする配慮やリサイクルも実施し ていない	-	-	-	-	-
	ごみは分別して捨てるなど、ある程度意識している	-	-	-	-	-
	ごみの問題は深刻だと考え、ごみを少なくする配慮やリサイクルを 多少意識して実施している	57.3	27.1	13.869	有	有
	いつも、ごみを少なくする配慮とリサイクルを実施している	13.0	21.1	4.888	有	有
問5	使い捨て製品を買わない	23.1	19.0	2.306	有	有
	レジ袋をもらわないようにしたり(買い物袋を持参する)、簡易包装 を店に求めている	69.1	64.3	2.323	有	有
	すぐに流行遅れになったり飽きたりするような不要なものは買わない	46.8	38.6	3.768	有	有
	無駄な製品をできるだけ買わないよう、レンタル・リースの製品を使 うようにしている	12.7	5.0	6.152	有	有
	友人や知人と、不用品を融通しあう	9.9	19.7	6.239	有	有
	生ごみをたい肥にしている	13.1	13.8	0.490	無	無
	詰め替え製品をよく使う	70.6	74.2	1.835	無	有
	壊れにくく、長持ちする製品を選ぶ	38.6	37.1	0.719	無	無
	壊れたものは修理して何度も使う	34.7	42.5	3.612	有	有
	買いすぎ、作りすぎをせず、生ごみを少なくするなどの料理法(エコ クッキング)の実践や消費期限切れなどの食品を出さないなど、食 品を捨てないようにしている	-	-	-	-	-
	食べ物の買いすぎ、作りすぎをせず、生ごみを少なくするなどのエ コクッキングを心がける	-	-	-	-	-
	冷蔵庫の中身を大体把握して、消費期限切れ等の食料を出さない 簡易包装に取り組んでいたり、使い捨て食器類(割り箸等)を使用 していない店を選ぶ	13.5	10.8	1.871	無	有

設問	選択肢	回答率(%)		検定値*	有意水準	
		H21 調査	H20 調査		5%	10%
問 5	ペットボトルなどの使い捨て型飲料容器や、使い捨て食器類を使わないようにしている	-	-	-	-	-
	マイ箸を携帯している	-	-	-	-	-
	マイ箸を携帯して割り箸をもらわないようにしたり、使い捨て型の食器類を使わないようにしている	-	-	-	-	-
問 6	家庭で出たごみはきちんと種類ごとに分別して、定められた場所に出している	84.7	85.1	0.265	無	無
	リサイクルしやすいように、資源ごみとして回収されるびんなどは洗っている	71.1	67.8	1.636	無	無
	不要品を、中古品を扱う店やバザーやフリーマーケットで売っている	21.0	23.8	1.516	無	無
	中古品を利用している	-	-	-	-	-
	ビールや牛乳のびんなど再使用可能な容器を使った製品を買う	11.7	10.0	1.275	無	無
	古着を雑巾とするなど、不要になったものでも他の目的で使用する	45.4	42.9	1.123	無	無
	再生原料で作られたリサイクル製品を積極的に購入している	14.6	14.1	0.308	無	無
	インターネットオークションに出品したり、落札したりするようにしている	28.4	30.5	1.054	無	無
	トレイや牛乳パックなどの店頭回収に協力している	-	-	-	-	-
	携帯電話の店頭回収に協力している	-	-	-	-	-
	スーパーのトレイや携帯電話など、店頭回収に協力している	-	-	-	-	-
	マイ水筒を携帯し、自販機や使い捨て型飲料容器の使用を減らすようにしている	-	-	-	-	-
飲食店では紙ナプキンをなるべく使わず、ハンカチなどを使う	-	-	-	-	-	
問 7	地域の分別区分に合わせて、徹底して分別している	60.2	60.5	0.139	無	無
	地域の分別区分に合わせて、ある程度分別している	37.0	36.1	0.423	無	無
	地域の分別区分は知っているが、分別していない	1.2	0.7	1.172	無	無
	地域の分別区分を知らないため、分別していない	0.2	0.4	0.825	無	無
	住んでいる地域が分別収集していない	0.1	1.1	2.902	有	有
問 8	知っている	7.2	7.0	0.176	無	無
	ある程度知っている	49.9	51.2	0.589	無	無
	あまり知らない	35.1	36.8	0.803	無	無
	まったく知らない	6.0	5.0	0.995	無	無
	「知っている」+「ある程度」	57.1	58.2	0.504	無	無
問 9	正しく処理・リサイクルされていると思う	5.9	7.6	1.533	無	無
	ある程度正しく処理・リサイクルされていると思う	56.5	48.1	3.810	有	有
	あまり正しく処理・リサイクルされていないと思う	25.9	31.8	2.948	有	有
	正しく処理・リサイクルされていないと思う	5.1	7.6	2.317	有	有
	「正しく」+「ある程度正しく」	62.4	55.7	3.086	有	有
問 10	ぜひ使うべきである	19.5	21.8	1.287	無	無
	できれば使った方がよい	46.3	47.0	0.324	無	無
	どちらかというと思ってほしくない	21.3	20.3	0.567	無	無
	使うべきでない	3.7	3.6	0.119	無	無
	「ぜひ」+「できれば」	65.8	68.8	1.457	無	無
問 11	資源の有効利用につながるから(使い捨てコップはもったいない)	72.9	73.6	0.334	無	無
	ごみの減量化につながるから	87.4	85.1	1.502	無	無
	利用者にとっては特に大きな負担にならないから	30.5	25.3	2.652	有	有
	環境問題への意識向上に役立つから	44.4	45.0	0.284	無	無
	リユースカップで飲む方がおいしく感じられるから	1.4	1.5	0.252	無	無
問 12	指定場所への返却など、手間がかかるから	5.6	6.3	0.670	無	無
	商品の値上げにつながる可能性があるから	6.4	5.2	1.165	無	無
	衛生上の不安があるから	89.6	85.7	2.681	有	有
	リユースカップの回収率が低い場合や洗浄のことを考えると、使い捨てコップの方が結果的に環境への負荷が小さいと思うから	38.8	43.7	2.255	有	有
	使い捨てコップで飲む方がおいしく感じられるから	3.2	2.8	0.532	無	無

設問	選択肢	回答率(%)		検定値*	有意水準	
		H21 調査	H20 調査		5%	10%
問 13	環境基本法	50.7	49.5	0.544	無	無
	環境基本計画	39.3	37.8	0.698	無	無
	循環型社会形成推進基本法	27.0	22.9	2.148	有	有
	循環型社会形成推進基本計画	23.9	20.3	1.967	有	有
	廃棄物処理法	78.5	73.2	2.803	有	有
	資源有効利用促進法	46.4	43.9	1.138	無	無
	容器包装リサイクル法	74.1	70.2	1.970	有	有
	家電リサイクル法	94.2	92.4	1.629	無	無
	建設リサイクル法	38.1	35.0	1.459	無	無
	食品リサイクル法	46.7	44.6	0.955	無	無
	自動車リサイクル法	61.1	61.3	0.093	無	無
	グリーン購入法	50.6	45.4	2.358	有	有
問 14	現在の生活水準を落とすことであり、循環型社会への移行は受け入れられない	1.6	1.5	0.183	無	無
	現在の生活水準を落とさず、大量生産、大量消費は維持しながら、廃棄物の再使用(リユース)や再生利用(リサイクル)を積極的に進めるなど、できる部分から循環型社会に移行するべきである	-	-	-	-	-
	現在の生活水準を落とさず、大量生産、大量消費は維持しながら、廃棄物を大量にリユースやリサイクルすればよい	-	-	-	-	-
	廃棄物の処理場や天然資源がなくなってくるのであれば、現在の生活水準が多少落ちることになっても、循環型社会への移行はやむを得ない	40.5	37.9	1.200	無	無
	価値観は変わりつつあり、生活水準が落ちることにはつながらないため、循環型社会に移行するべきである	-	-	-	-	-
	現在の生活水準が落ちることになっても、循環型社会に移行するべきである	15.0	18.6	2.179	有	有
問 15	いつも意識している	2.6	3.9	1.641	無	無
	概ね意識している	24.9	40.9	7.725	有	有
	多少意識している	54.1	36.9	7.842	有	有
	まったく意識していない	14.6	14.0	0.370	無	無
	「いつも」+「概ね」	27.5	44.8	8.163	有	有
問 16	環境保全のために良いことなので、常に意識している	9.5	15.0	3.776	有	有
	習慣になっており、特に意識することではない	20.2	21.7	0.838	無	無
	店頭に環境配慮の情報が明示されていれば考慮する	52.8	47.5	2.407	有	有
	家計の圧迫につながるので避けたい	4.7	4.0	0.800	無	無
	手間や時間がかかる・面倒だ	3.5	2.4	1.521	無	無
	生活の便利さや快適さを損なう	0.9	0.9	0.113	無	無
	「常に意識」+「習慣になっている」	29.7	36.7	3.357	有	有
問 17 個人 行動	強くそう思う	51.6	56.1	2.052	有	有
	どちらかといえばそう思う	43.3	39.1	1.912	無	有
	あまり思わない	4.1	3.4	0.820	無	無
	全く思わない	1.0	1.3	0.690	無	無
	「強く」+「どちらかといえば」	94.9	95.3	0.378	無	無
問 17 技術 開発	強くそう思う	44.6	49.7	2.300	有	有
	どちらかといえばそう思う	49.7	44.0	2.597	有	有
	あまり思わない	5.1	5.2	0.116	無	無
	全く思わない	0.6	1.1	1.307	無	無
	「強く」+「どちらかといえば」	94.3	93.6	0.619	無	無

設問	選択肢	回答率(%)		検定値*	有意水準	
		H21 調査	H20 調査		5%	10%
問 18	テレビ・ラジオのニュースや番組	88.1	86.4	1.124	無	無
	新聞・雑誌の記事(紙媒体)	58.4	64.4	2.775	有	有
	インターネットやメール(メールマガジン)	42.6	45.0	1.107	無	無
	地方公共団体の広報誌やパンフレット	32.5	36.4	1.858	無	有
	企業の広告、広報誌、パンフレット、環境報告書	21.5	16.2	3.070	有	有
	家族や友人・知人	13.2	12.7	0.337	無	無
	子供(学校などの情報)	2.4	1.5	1.449	無	無
	書籍	10.3	8.3	1.529	無	無
	スーパーマーケットなど地域の店舗や流通業者	20.3	27.1	3.623	有	有
	エコ製品やサービスを展示するイベント	18.0	14.1	2.395	有	有
	PTA・自治会などの地域の活動	7.5	6.9	0.509	無	無
	勤務先・取引先など仕事	6.2	9.3	2.612	有	有
	環境保護団体・環境 NGO の広報誌やパンフレット	7.5	8.0	0.392	無	無
	生協活動・ボランティア活動など社会活動	9.3	8.9	0.307	無	無
シンポジウムや講演会、市民大学など	3.9	2.6	1.723	無	有	

「-」(網掛け項目)については、選択肢の分割・統合などにより比較できないもの

ほぼ同様の内容であるが、選択肢の表現が一部異なるもの

\* 検定値： $Z = (p_1 - p_2) / \sqrt{\bar{p}(1 - \bar{p})(1/n_1 + 1/n_2)}$

$p_1, p_2$  : サンプル 1, 2 における比率

$n_1, n_2$  : サンプル 1, 2 の数

$\bar{p}$  :  $p_1, p_2$  の加重平均